社說

滿洲の現狀 調査員は果して何と觀る

滿洲國の獨立存在が、調査員の腦に可なり刻み込まれたやうである。歴史的乃至地理的に、新國家獨立の可能性が十分であつて、今日の狀態に立至つたのは、自然の勢であることが略分明になつたであらう。更に委員の考慮すべきは現在の狀態である。而してそれによつて、滿洲を如何の狀態に落着かせるかが日支間の永久の平和の爲めに、而して世界文化の進歩の爲めに最良の方法であるかを研究されねばならぬ。

◇

滿洲國民の現在の狀態は、これを去年九月十八日以前の狀態に比して、何れが幸福であるかを考へる必要がある。舊政權の下に、只暴虐搾取の對照物件としてのみ存在した民衆と、王道立憲の治下に、人格を認められた民衆とは、其地位において雲泥の差がある。舊時にありては民衆は苦痛の桎梏から、いつ解放されるかの希望もなく、且つ同時に、支那本部の動亂に翻弄されねばならぬ運命にあつた。今日にありては、自己の力量次第で、自己を發展させて行く可能性を持つに至つた。內に暴君の壓制を絕ち、外、支那本部からの激動を防ぐに至つたのである。これを人道より見るに、調査員は、この三千萬の民衆を再び舊時の絕望時代に逆轉せしむるのが適當だと斷定する勇氣を持ち得るであらうか。

◇

調査委員は更に、去年九月十八日以前の日滿關係を回顧して、今日の日滿關係と比較し、以て日支關係の永久平和に寄與する所多きかを考量せねばならぬ。これには、滿洲が日本國民の生命線であることを知了せねばならぬ。而してその爲めには少くとも、日露戰役に遡らねばならぬ。當時日本の奮起を知るには敢て多言の必要はない。當時の露國の極東政策と、それを證するに足るものである。實勢を知らざるものあらば、帝國主義の發現だと爲して、當時の實力とを比較すれば、明白である。當時露國の行動は侵略野心に出でた事は明白であつた。それにも拘らず敢て奮鬪したのは、生死の岐路に立たせられたからである。當時の日本に帝國主義を持つなどの餘裕はなかつた。實に窮鼠猫を嚙んだものに外ならぬ。

◇

今日の日本が滿洲を生命線と爲すことは、當時と少しも異ならぬ。それどころではない。其後の經過によりて、生命線としての重要性は更に切實を加へてゐる。故にこの生命線を侵すものに對しては、日本はいふまでもなく、常に斷乎たる決意を有するのである。しかも日本は從來支那の主權を尊重し、國際關係を顧慮したるが故に、只その範圍內においてのみ生命線を維持せんと努めた。その努力の結晶が、即ち日支又は日滿の條約又は事實的權益となつて表現されて居る。然るに舊東北政權並に南京政府は、日本のこの地位を無視し、この努力を顧みず、日本の正當自然の權益を剝奪して、その生命線を破壞せんと企てたのである。これが日支關係の惨に觸綿を缺きたる唯一の原因である。故に今後にありても滿洲における日本の生命線を侵害せんとするものが存在する限りは、日本は到底默止することは出來ない。相手が必ずしも支那たるに限らぬ。如何なる國家に對しても同樣である。何となれば日本民族の生死の分岐點であるからだ。

◇

日本は敢て此地において、領土的慾望を持たぬ。土地の主權を十分尊重する。又列國との圓滑なる交際を顧念する。而して只その範圍內においてのみ、自己の生命線を擁護せんとする。

◇

從來通りの狀態では、從來通り永久に平和を確保し得るものではない。而して中華民國より分離獨立した滿洲國は、其立國の精神から見て、日本のこの立場と努力とを十分に諒解してゐると推測される。滿洲におけるこの現狀を目前に看る調査委員は、以て如何なる狀態に滿洲を置くことが、日支關係の永久の平和の爲めに、且つ世界文化の爲めに必要であると考へるか。滿洲を去年九月十八日以前の狀態に逆轉せしむるならば、國民政府が日本の立場を理解しない限りは、日支間の紛擾は絕えることがない。而して結局東洋の擾亂から延いては世界の大亂を招くは必至の勢である。

滿蒙指導移民
本年度は百六十戶
拓務省追加豫算提出

【東京二日發】拓務省の昭和七年滿蒙移民費追加豫算三百四萬圓は閣議で承認されなかつたので、秦拓相は二日午前九時半より拓相官邸に省議を開き善後策に關し協議の結果、原案代案として將來の移民計畫の前提となるべき指導移民案三十三萬餘圓を第二次臨時議會に七年度追加豫算として提出することに決定し直に大藏省と折衝を開始した、之で移民家族百六十戶を滿鐵沿線鄕家屯附近に移民される譯である

集團移民は明年實行

【東京特電二日發】秦拓相は二日午前九時霞ヶ關官邸に加藤、堀切政務次官、北島殖產局長外各局課長を召集、滿洲移民問題につき熟議を遂げ午後零時半散會したが、本年度は豫算の關係上集團移民の指導員養成、移民地の實地踏査等をなし來年度より相當多數の集團移民を送ることに內定したもの、如くであるが、本年度內に多少試驗的に少數の移民を送ることになるやも知れず幾分の餘地を殘してゐる模樣である

大藏省預金部現況

【東京二日發】大藏省預金部狀況左の如し

貸方之部

種別	金額(單位圓)
郵便及振替貯金	二、六八三〇、七三〇
復興貯蓄債券收入預金	六七五、三六二、六六〇
各特別會計其他預金	三〇五、八三三、四六八
預金部積立金	二六〇、五〇九、六六二
預金部收入金	一四四、三〇三、八八八
合計	三、六六八、三六八、六八七

借方之部

種別	金額
國債證券	一、〇三八、一六一、二七九
地方債證券	六六三、六九六、五六九
勸業債券	四〇八、五四一、二八四
興業債券	四四四、八六九、〇〇〇
其他債券	一五三、〇四二、九〇七
支那政府債券	一一、〇六六、四四五
四分利付支那債券元利補償證書	二〇、五六七、六三〇
英國大藏省券	七〇、〇〇四、八九〇
貸付金	六六〇、七五一、七六六
在外預金	二一六、九六一、八六八
內地預金	一三一、四四七、〇九三
預金部支出金	一三〇、七六六、九三二
滿債消却金	三〇、九六一、八八〇
合計	三、六六八、三六八、六八七

多門君の

宅の留守を賴まれてゐた位だ、着任と共に色々申告しなければいけないので、奉天に軍司令部を訪ふが出來れば思出の負傷地も見たい、新任地旅順は靈地であるから、今後は朝夕眞面目に經驗智識の豐富な人に話を伺ひ先輩同僚の地下の御靈に奉仕したいと思つてゐる

……の際負傷兵と共に大連の兵站病院に運されたが、大連はその意味でベットに寢たま、知つてゐるのだ、多門第〇師團長、森獨立〇〇隊司令官等とは同期だ、殊に多門君とは仲よく東京の

日露役以來
滿洲には來ない
多門〇團長とは最も親しい
安藤新要塞司令官談

新に旅順要塞司令官に榮轉の安藤三郎中將は令息、令嬢同伴、濃霧の爲め遲れた二日入港定期船はいかる丸で着任したが、サロンに刺を通ずると安藤中將は謹厳な面持で語る

軍人に似合はず自分は日露戰役後一度も滿洲に來た事が無かつた從つて戰爭の記憶しか殘つてゐない滿洲なのだ

日露戰爭 の時は最初姬路師團について大孤山に上陸して、遼陽拆木城等に轉戰、更に野津軍に加はつて忘れもしない奉天の柳匠屯といふ所の攻擊には中隊長として戰ひつひに負傷して後方に廻されたのだがその時は激戰、步兵第十聯隊は殆ど全滅となり三十八年の三月一日から一週間に亘り中隊の全部が或は戰死し、又は傷いたものだ、そ

安藤司令官着任

新任旅順要塞司令官安藤三郎中將は二日午後六時五分旅順着、在旅官民多數の出迎へを受け着任した

滿洲に大學設立
まあ、實地調査してからだ
國士館の兩氏語る

滿洲國の建設と共に滿洲に有力なる大學の設立が叫ばれ東京國士館を中心として具體化されやうとしてゐるがこれが下準備として國士館理事大林一之氏同山田悅一氏が相攜へて二日入港はいかる丸で來連した、船室に兩氏を訪れると、

前述の大學設立說に對しては全然語らず來滿用件その他について語る

一口にいへば滿洲の模樣を見に來たので、大學の問題も考へない事はないが、出來るやうに皆さんにして欲しいと思つてゐる位で、その候補地云々なんて事

眞劍なる

態度等は現によく知つてゐる、今度も出來るだけの御奉仕をしたいと思つてゐる大谷前司令官とは廿四日午後自分の邸で事務の申送りを受けたそんなわけで滿洲を餘り知らないのだよろしく御指導を乞ふ、最後に貴紙を通じてよろしく御傳言を願ふ

着埠と共に歡迎の先頭で埠頭待合所貴賓室に設置の休憩室で竹內民政署長、小川市長、山西、首藤、竹中滿鐵各理事、松本秘書役、岩井在鄕軍人聯合會長等多數知名士の出迎へを受け上陸した【寫眞は安藤新任要塞司令官並に令息、令孃】

技術局を中心に資源開發に努力
一身上の事は何も考へぬ
斯波滿鐵顧問語る

【東京特電二日發】滿鐵顧問斯波忠三郎男は三日夜八時二十分東京驛發歸任の途につく筈であるが、男は本日次の如く語つた

暫く本社を留守にしたので一寸行つて來る、本月下旬の臨時議會迄には上京するつもりであるこの議會が了ると直ぐ男爵議員の選擧があるので、何うしても東京を離れるわけにはゆかぬこれがすんでからになると餘りに遲れるから一寸行つて來るのである、世間では自分の一身上について心配してくれる向きもあるが、今のところ何も考へてゐない、自分は技術局を中心として滿蒙資源の開發につくすつもりで中央試驗所長を始め有力なる人物に夫々重要な仕事をして貰ふやうにすべての準備をすゝめてゐる、くだらぬ噂で人心を動搖させられることが一番困る

……は全くない、只中央部だけの考へでは駄目だ、一度是非實地に就いて見なくてはと考へてやつて來たのだ、腹案だつて?まあいづれにしても視察後でなくては何ともいへぬ、大連には三日位奉天に一週間、長春、吉林と廻つて今月末か來月初め迄には歸京する、新國家の出來上る迄は在滿の人達がどんなに一生懸命にやつてくれたかはよく知つてゐる、今度自分達老人の出る幕でもなからう、吉林は特にところらしく滿洲から歸つた人達には色々吹き込まれてゐるよ、吉林にだけは何をおいても行く【寫眞は右大林理事、左山田理事】

……あるかも知れず、然し滿洲國だつて…… 中澤君(大連東拓支店長)から聞いたばかりでこれから勉強だ、元來東拓が事業をなしたり金を貸したりするのは本筋ではないよ、東拓の固定貸付を整理すれば在滿邦人は更生しにくいといつたつて、それは何分時機……

首都だから

支店のやうな……は滿洲國の……までは考へてゐないが……を新設しなくちあならない【寫眞は高山氏】

實地調査の上で種々計畫を樹立
長春には新機關を設ける
高山東拓總裁來連談

高山東拓總裁は二日夜八時着列車で來連、ヤマトホテルに入つたが車中往訪の記者に語る

大連は初めてだ、今度は視察といふよりは先づ挨拶に參つた次第だ、從つて方々で聞かれるが計畫などはまだ何も樹つてゐない、無論机の上では相談したり研究したりしてゐるが、何事も實際をよく調査研究してからだ殊に

投資する には對象を見極め充分肚をきめてかゝらねばならぬ、先日秦拓相に會つた時なども、拓務省はとかくあせり氣味があるが急ぐには及びますまいと申上げたことだつた、自分の考へによれば移植民だつて今年とか來年とかいつて無ることでなく、眞と確信ある實行方針を樹てたいものだ、玆五年や十年の間に日本の食糧問題や人口問題がさう行詰るわけではないから、然し民間で有望な土地が手に入るやうだつたらこの際買入れておいた方がいゝかも知れぬ、前總裁は滿洲で

小口僨券

發行を計畫したといふのか自分としてはまだそこまで行つてゐない……の話を進める

滿蒙學校開校式
入學生は四百餘名

【東京特電二日發】山田陸軍中將を校長とする神田三崎町の滿蒙學校は二日午後二時半盛大な開校式を擧げた、來賓として荒木陸相、永井拓相代理、頭山滿翁、土方博士、藏原法士(書官代讀)の祝辭あり、土方博士主唱の萬歲三唱により閉會したが、非常な人氣で生徒は開校前に滿員、講師は村上鉄藏博士、伊豆農學士、井手前滿鐵參事、芝山中佐、杉浦、松崎滿鐵社員外數氏で本科、夜學科各部修業期間各六ケ月である

先づ校主落合健氏の挨拶、山田校長の式辭、陸相、拓相(略)……不滿鐵一氏等數十名、生徒四百餘名參列

三宅中將けふ離奉

參謀本部に榮轉する元關東軍參謀長三宅中將は三日午後一時廿七分發列車にて奉天發大連經由赴任の筈

五日朝旅順着

三宅中將は愈々五日午前十一時旅順驛着にて凱旋歸京する由で、離滿期未定

八田副總裁挨拶

滿鐵副總裁八田嘉明氏は二日旅順に山岡關東長官を訪問したので、同日代理として市內各方面を歷訪新任の挨拶をなさしめた

招待午餐會

八田滿鐵副總裁は二日午前十一時自動車にて赴旅官邸に山岡長官を訪問着任の挨拶を述べ、正午長官は副總裁を

學校聯合運動會
來廿六日大連運動場で開催

大連市主催の市內日滿各學校聯合運動會準備會は二日午後一時より市役所會議室にて開會出席者は關東軍司令部白井少佐、關東廳體育研究所山本主事、民政署山本視學、市役所岡野勸役、武編纂務課長ほか各中等學校、小學校、公學堂の代表者約二十名協議の結果、來る二十六日午前八時より大連運動場にて擧行と決定、在市各日滿學校が參加する事になつたが、行事種類および經費負擔は委員會にて決定すべく委員は各中等學校、小學校、公學堂の體操受持教員を推薦、委員會は五日午後一時より開會、岡野勸役委員長となり委員を庶務係、運動係、會場係に分ち、ソレ〻具體的の立案を爲し準備に取り宛る事の手筈を決め同五時散會した

關東廳辭令(二日)

關東廳遞信書記補 中村[illegible]
關東廳警部補 安田[illegible] 鹽島廣[illegible]
依願免本官 關東廳[illegible] 山本[illegible]
關東廳土木技手を免ず 武藤[illegible] 井上[illegible] 山田[illegible] 麻生[illegible] 竹田[illegible] 澤村[illegible]
(各通) 關東廳土木技手に任ず依願免
休職關東廳遞信書記補 松尾[illegible]
復職を命ず

あめりか丸船客

【旅順特電二日發】四日大連入港のあめりか丸の主なる船客は、本間後中、小川靜一、中野……柏田寛、柏田陽二

人事

▲安藤紀三郎氏(旅順要塞司令官)今般今息同伴二日入港はいかる丸で來連
▲大林一之氏(國士館理事)
▲山田悅一氏(國士館理事)
▲福井勇三氏(正隆銀行常務)いかる丸で歸連
▲齊性雄成氏(大連新聞社長)
▲海野鼓馬氏(民政黨代議士)日出帆うすりい丸で內地へ
▲清水留三郎氏(民政黨代議士)
同上
▲武居高城氏(京大教授)
▲大田黒英記氏(辯護士)
▲高山長幸氏(東拓總裁)二日八時着來連、ヤマトホテル
▲濱海得司郎(東拓主席特派)同上

大觀小觀

▲マクドナルド氏……縮の重要性から……それが失敗に終……ご考へられな……ふ▲それでも……に、失敗に終る……を得ないとも……を得ない狀態に……

▲軍縮は必要だとは誰でも……居るのに、この矛盾は一……から來るか▲技術的軍縮……政治的軍縮とも失敗、縮……論の普及飲吹が必要か▲……ーデー、東京では檢束者千……百名、內大學生も四十餘名……檢束者數の多いのは警視……りが嚴しかつた爲めで、無……不穩行動が多かつたわけで……▲上海では郵論警戒嚴重で……事故はなかつた、ロンドン……大使館を襲ふ計畫があつた……も事なきを得た、上海の停……は近く調印の手筈だが、安……立法院がグヅつてゐる、將……んなことで若し不調に終る……の間に何か行きちがひがあ……支那は盛々列國から見放……吾々は支那のためにこれを……▲リットン卿の中間報告……實狀を述べたもので、意見……加へてないと、ジュネーヴ……消息、もとよりさもあるべ……滿洲國と調査團とは、……やりして和氣藹々▲上海……和氣藹々裡に調印を了した

本社主催 關東州野球大會(第三日)
22-2 滿電大勝
對南滿工專戰

本社主催第十七回關東州野球大會第三日目の南滿電氣對南滿工專戰は二日午後四時より滿俱球場にて山口(球審)石田(壘審)兩氏審判、工專先攻で開始、滿電打撃大いに振ひ先づ十點を占め工專を完全に壓し張戰と繰回毎に點を重ねて二十二點を擧げたるに反し工專僅に五、七兩回に各一點宛を擧げしのみで二十二對二で工專大敗す

經過

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
工專	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
滿電	10	2	1	0	1	3	5	0	A	22A

▲第一回 工專島田中飛前橋三振佐々木二飛△滿電梅澤……

▲第三回 工專投手足下を襲つて出で萩原に遊飛飛田の中前ゴロに原二壘封殺島由二飛滿電梅田二飛滿電梅田三飛大藤遊飛失に出で西田遊飛後投手暴投に梅田一壘三進し顯原の左橋單打に生還顯原二盜する時捕手二壘高投し顯原一擧本壘を襲ひ遊擊の送球に寸前に刺さる

▲第四回 工專前橋右前單打佐々木遊飛福井の遊飛に前橋二壘封殺吉岡遊飛滿電佐賀遊擊右を抜き二盜に刺され梅本中飛原二ゴロに退く

▲第五回 工專酒井三飛萩原共に四球に出で田川三振後島田の三遊間單打に原一擧二壘より生還左翼手の本壘送球に走者三、二壘により倘有望と見えたが前橋二飛△滿電和田中前單打に出で二盜片岡……

▲第六回 工專佐々木四球に出で二盜福井犠バンドで三進吉岡遊飛酒井投ゴロ△滿電顯原二遊間單打し佐賀の左飛失に顯原三進し佐賀二進梅本四球の時投手暴投あつて顯原還り佐賀三進梅本二盜針原の遊ゴロに佐賀生還梅本三進和田の投ゴロ一失に梅本も還り片岡遊ゴロ梅田三ゴロ

▲第七回 工專原萩原田川と連續四球で出で無死滿壘のチャンスを迎ふ(滿電顯原退き宮內投手となる)島田の遊ゴロに原本壘封殺前橋二壘右を抜く單打に萩原還り田川二壘より一擧本壘を衝いて死し佐々木右飛に走が一點を擧げしのみで好機を逸す滿電大藤三前內野單打に出で二盜(大野西田代打(四球宮內の一ゴロに走者三、二壘に採り捕逸に大藤還り大野三進佐賀四球に出で二盜の時捕手の二壘送球に大野還りその間に佐賀三進し梅本の三ゴロに佐賀還り針原四球(代走鈴木)和田右中間に本壘打を放つて二者生還片岡中飛

▲第八回 工專(滿電大藤中堅、鈴木右翼、大野三壘に入る)福井二飛吉岡三飛酒投に生き酒井……

▲第九回 工專(滿電顯原投手となり宮內退く)最後の攻擊に移つたが原三振萩原投飛田川四球島田三振に空しく二十二對二で滿電大勝す閉戰六時十分

(滿電) 本原木田岡田藤田野原內橋佐賀 梅針鈴和片梅大西 大顯宮

▲本壘打—西田和田▲併殺—滿電(梅本—佐賀—梅田)
▲試合時間—二時間十分

本社主催 關東州野球大會(第四日目)
鐵道工場對消費組合
けふ午後四時から滿俱球場て

六大學リーグ戰
明大再敗
對法政決勝戰

【東京二日發】明法決勝戰は二日午後三時三十六分より明大先攻にて開始されたが、法政打撃振ひ七A對一で法政優勝す閉戰五時二十五分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
法政	0	2	0	0	2	1	0	2	A	7A
明治	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1

バッテリー(明大)赤木、八十川山際、中村(法政)若林—蠶、松井、安打法政八、明治四

奉天省公署秘書長更迭

奉天省公署秘書長は民政廳長、財政廳長の二要職を兼任してゐたが今回秘書長を辭任し後任には阮振鐸氏が任命された【奉天電話】

株式 市況

內地常盤に當市强調

奧地市況

市場電報

神戶特產

東京株式

大阪株式

大阪綿糸

橫濱生糸

特產

錢鈔

商品

鈔票保合 材料難で

無味閑散 人氣湊はず

綿糸跪り 賣崩出來ず

さあ……さ踊らんせ 五月祭の舞踊

初歩の方のために紙上講習

ポーズ吉井正子さん

一般婦人の五月祭舞踊は既に皆さんに親みの深いもので充分稽りで踊れる方もおありでせうが、まだ御存知ない方や自信のおありにならない初歩の方のために吉井正子女史の舞踊のポーズを寫眞に入れます、藤木二郎氏の説明と寫眞とを對照して皆様も御自分で御稽古なすつて下さい。この記事は切抜いてお持ちになれば講習を受けていらつしやる方にも御參考になりませう

先づ前奏で二重圓陣をつくつて下さい、前奏が終つて唄に入る時、内圓の方は左向け外圓の方は右向けをして各自その方向に踊りはじめます

【歌詞の一】『ほがら…』ほの音の出る前の强拍部で左の足を一歩前に出し上體を前に屈げて手を一つ叩き（寫眞A）唄で兩手を斜前方より上に伸ばします（寫眞B）

『ほがらの……』前と同じく上體を前に屈し手拍子一つとつて右足を一歩前に出し直に兩手を斜上に伸ばします

『五月ちや……』前と同じ動作

『ないか……』同（右前）

『五月まつ……』同（左前）

『……りは花のこ……』同（右前）

『……ろ……』前と同じく上體を前に屈し手拍子一つ（この時左足を引つけて兩足を揃へる）間奏六呼間は前の手拍子からすぐ引つゞいて四呼間手拍子を四つ、一は頭上、二は左側、三は右側、四は體の前下方に手を伸ばしたところで叩き、五は兩手を左右に伸ばし、六はそのまゝ待つて次の動作の準備です（寫眞C）

『……花は滿洲野に揃はん……』右手を右側より頭上にかざし、左手は掌を下向きにして左側に伸ばし（寫眞D）この姿勢で右足を一歩右に出し左足をこれに揃へ乍ら一二、二二、三二、四二、五二、六二と六歩右側に運びます

『……せーえ……』でその場で足ぶみし乍ら右方に一回轉します

『花は滿洲野に揃はん』前節と同じ方法で今度は左足から元の場所へかへります、この時左手を左側から頭上にかざし右手を右側に伸ばします

『……せーえ……』でその場で足ぶみし乍ら左方に一回轉し今度は圓心の方向に向きます

前奏にかへると同時に强拍部の一呼間はそのまゝにして置き、次の强拍部から默定して一二で上體を前屈、手拍子一つ、左足一歩前に出し（寫眞A）三四で上體を起し兩手を左右にひろげ左足を元へ返し（寫眞C）五六で上體を前に屈し手拍子一つ、右足を一歩前に出し七八で上體を起し兩手を左右にひろげ右足を元へかへします 九、十、十一、十二は一二三四と同じです

【歌詞の二】『うつら…』前から引つゞいてすぐ内圓は左向け、外圓は右向けをして一番の時と同じく左足を一歩前に上體を前に屈し手を一つ叩いて兩手を右側に伸ばし手くびは少しく上方に屈げます（寫眞E）

『……うつらの……』右足一歩前進、上體を前に屈し手拍子一つ、兩手を左側に伸ばし手くびは少しく上方に曲げます

「五月ちや…」「うつら」と同じ

「ないか」「うつらの…」と同じ

「五月まつ…」「五月まつ…」と同じ

「…りは唄のこ…」「ないか」と同じ

「…ろ…」上體前屈手拍子一つ間奏六呼間は一番と同じ

『さあさ歌うよ歌はん』一番に同じ

『せーえ……』一番に同じ

『さあさ歌うよ歌はん』一番に同じ

『せーえ……』一番に同じ

また前奏にかへります、いづれも前と同じ事です

【歌詞の三】『五月祭りは乙女のまつり、花でかざつて歌うとて…』は一番と二番を交互にやるのです、即ち内圓の方は一番二番一番二番と繰り返して踊り、外圓の方は二番一番二番一番と踊るのです

間奏以下は何れも一二番と同じです

（註）一番は晴やかな五月の空を双手を擧げて眺めてる心持、二番は乙女達の唄にうつとりとなつた姿です、三番は一番二番の交錯です、ごくやさしく組立ててありますからどなたでも二三回音樂に合はせて練習なされば出來ることゝ思ひます、今年はレコードもある事ですからお家庭でもお稽古が出來ませうが、レコードは少し拍子が早く吹込まれてゐますからずつと遲くしてやつて下さい、講習にお出になる方もこの寫眞と記事を切抜いて保存しておいて下すつたら御便利でせう（藤木鳥二郎氏指導）

滿鐵婦人社員と滿日婦人團員へ

滿日婦人團員の五月祭舞踊講習會は團員多數の希望により今週から毎週火土兩日午後二時から開くことに變更しました。五月祭ももうあと三週に迫つてゐますから今三日の講習には是非萬障御繰合せ御參集願ひます。新しい「われらの飛機滿洲號」の舞踊も本日から講習をはじめます、なほ「滿洲號」の舞踊は都合により五月祭當日滿鐵婦人協會員及び滿鐵社員會の婦人の方々と一しよにやる事になりましたが、滿鐵側の講習は執務の都合上毎週火木の兩日正午から一時まで滿日講堂で行ふことになりましたから、滿鐵側の婦人の方たちもどうぞ揃つて講習に御參加願ひます。

脱ぎ棄てた 毛糸の編物類

斯んな物に廢物利用 —解き方と洗濯法—

▼…汚れた 冬物から輕い春着に衣替のシーズンになつたこの頃は狭くるしい室内から大氣を求めて浮れ出し勝ちです、脱ぎ棄てた衣類は來る冬のために充分手入れしておきたいものです、殊にサージ、毛糸類などは充分手入れしておきませんと虫に喰はれ折角の高價な品も臺無しになつてしまひます、お子さん方の毛糸類特に赤ん坊のものはお洗濯が烈しいため和製の毛糸など初めの糸の艶を失つてちゞれフエルトの感を與へるものです

▼…これは 洗濯法が惡いのによりますが、發育盛りの子供は一年經たぬ中に小さくなつて着られないやうになります、この場合兄弟、姉妹があり、おゆづりの利く家庭ではわざく解いて編み直す必要もありませんし、解いたところでボロボロに切れて了ひますから赤ん坊のある家庭では、先づ洗濯したものをおむつカバーに利用します、先づおむつカバーの型に切り切り目が解けないやうに柔かいテープのやうなもので縁をとりますと温かいおしめカバーが出來ます

▼…この他 おゆづりの利かない家庭ではお座布團のカバーなどにしますと温かく老人には喜ばれるものです、また二、三年着古して小さくなつて着られないやうになつたものは先づ編物を解いた後、マルセール石鹸でつまみ洗ひして乾かします、初めは長く小さくのびますが乾くに從つて縮みふつくらしてまゐります、解いた毛糸は縮つてゐますがこれに新しい毛糸を合せて二本で好みのものを編み上げますと又三年間位は立派に着られます

▼…解いた 毛糸は模様糸色糸と種々でせうが古い糸に似寄つた糸を用ひますと變つた上品な模様が出來、又反對の色を用ひますとモダンな模様となるなど色の組合せ如何によつて新しいものが生れます、で今まで召された毛糸が解かれる場合ですが、解く場合はその編物が右から左に編んであるとしますと解き方は糸口は左の方に引かず編み方と反對に右の方にひつぱると樂に解けます

▼…幾度も 洗つた毛糸が毛立つて解けないやうになるのは洗濯法が惡いためで、洗濯法さへよかつたら和製の毛糸でも決して毛立つて解けないやうになる事はありませんから、毛糸を洗濯する場合は決して普通の洗濯石鹸を擦りつけ揉み洗ふ様な亂暴な事をさけマルセル石鹸で洗濯される事です

▼…色糸も 英國製のビーハイブでしたら決して色が落ちる恐れはありませんが、日本製は惡いのになりますと洗ふ中に色が落ちる場合があります、この時は色止め法として洗濯に取かゝります前に微温湯一升に茶匙一杯の燒き明礬を溶かしたものゝ中に五分間浸して後とり出しマルセル石鹸で洗ひ、よく濯ぎ洗ひしましたらすつぱい加減に溶いた醋酸水に浸してのちかげぼしにします、乾いた時よられたやうになつた場合は土瓶にお湯を沸騰させて湯氣にあてますとともとの通りになります

訂正 五月一日附朝刊の本欄に掲載しました我等の飛機「滿洲號」の歌の第四段と第五段は入ちがいになつてゐますから訂正致します

驚異的の努力の出版 『綜合出版年鑑』昭和七年版

今澤慈海

歐米の出版界に對比し、わが國において、當然生れるべくして、未だ生れてないものが數々ある。中にも、年々の文化の總決算ともいふべき、新刊圖書の總目録のなかつたことは、大なる缺陷である恥辱である。

＝我々＝同人は、すでに久しい以前から、この綜合目録の必要を力説してゐた。が、種々なる事情でこれが實現されず、從つてわが國における月々の、また年々の小册子類を除いた、いはゆる「圖書」の精確の正確な數字が久しく不明であつた。歐米學界においては、この必要は早くから認められ、或は政府の仕事として、或は特殊機關の事業として編纂されてゐる。かのユナイテツド・ステーツ・カタローグの如きは、全世界に誇るべき整備のものである。これがわが國において、官の力でもなく、團體の仕事としてゞもなく、全く一個人—木村武雄氏—の努力によつて、先年來「内務省納本・月報」が企畫され、今その集成「綜合出版年鑑」が生れた。こゝにわれくは、同君多年の獻身的努力に對して、深き感謝の意を表するものである。

＝この＝年鑑によつてわれわれは、過去一年間の内務省納本約二萬二千五百餘中、小册子類を除き、いはゆる「圖書」として扱ひ得るもの總數が、「一萬四千百四十一點」なることを確め得た。改めていつて置く、この數字は實に大切な數字である。多少參考になる」などゝいふ、そんな無意義な數字でない。そして、これは同君が三百六十五日、粒々蓄積の結晶であることを忘れてはならない。

本年鑑は菊版一一〇八頁の大册、その價は、同君多年の努力に對して過廉である。内容は、前記總數を二十二類に分ち、各類は更に詳密に細別され、外に著者別新刊目録、書店別名著目録、内外新聞雜誌總覧、圖書關係要報、出版關係法規、著作關係、名簿、全國重要圖書館一覧、圖書出版元一覧等からなつてゐる。

＝なほ＝見のがしてはならないことは、各册定價頁數の記入は勿論、發行所は必要に應じて、その町村名番地までも明記してあることで、これは多年文獻を取扱つてゐるものでないと、氣のつかない點である。この明記を缺くと、地方の出版物、殊に私版を手に入れようとする場合、非常の手數を要するばかりでなく、遂には斷念しなければならないことが度々である。以上の外本年鑑は研究家、書肆ばかりでなく、一般讀書子の利用に便するため、平明通俗を主眼として、實用に努めてゐる點も特色の一つである。以上本書の批評において、自分は些かの誇張も過言もしない。

付記 圖書研究會編纂「綜合出版年鑑」菊判本總函入・日本橋大阪屋號書店發行

化粧問答

お問合せに答へます（どうぞ御遠慮なく）

但し御覧の新聞名を御記入の上で
東京市日本橋區米澤町
ミツワ石鹸本舗
サーワ化粧問答係り

（問）私は肌理が荒くてお化粧ばえが致しませんが、何んな風にお化粧したら宜しう御座いますか？又肌理を細かく致しますにはサーワクリームは如何で御座いますか？それとも肌理の荒いのは仕方の無いもので御座いませうか？
大阪　松田みさを

答―サーワ・ヴァニシングクリームか或は又サーワのクリーム白粉を下に、サーワの粉白粉の肌色でもお使ひに成つたら如何でせうか。それから肌理の問題ですが先づ毎日お使ひの水に注意致し度いと思ひます。水道の水とか雨水なら結構ですが、若し井戸水でしたらよく沸してから使ふか、一番世話の無いのは硼砂末を少量お水に入れて使ふ事です。藥局で賣つて居ります。それから石鹸は作用の特別に緩和いミツワ石鹸のやうなのを使ふ事。そして洗顔入浴の都度忘れずにサーワの化粧水とか或はお好れのやうにサーワのヴァニシングクリームとかをよく地肌に擦込んでお置きに成る事。それから特にお勧め致し度いのは、矢張サーワのコールドクリームを使つて毎日缺かさずなマッサージをなさる事です。要するに氣永になさらなくてはいけません。

◇　◇

（問）濟みませんが、顔にシミの出て居るのは如何すればなほりませうか？何卒お教への程をお願ひ致します。
神戸　千代子（匿名）

答―矢張毎日缺かさずにサーワ・コールドクリームを使つてマッサージをなさるのが宜しからうと思ひます。最初熱いタオルでお顔を蒸し耳拭いて置いてから、此コールドクリームを一面に豊富と塗り、中指と人差指の腹の方で、顔の中心から外側へと静かに撫でる事を繰返すのです。そして後をよく拭除つてサーワの化粧水を擦込んで置く事は、前問のお答へと同様です。つまり斯うして皮膚を強めるのですと云ふのがシミ等が出来るのも皮膚が弱い證だからです。ですから日光等にも直接當らないやうに、それから水が臓かつたら矢張硼砂末を少量入れてから使ふとか、良く無い石鹸を使はないやうにするとか、又胃腸を丈夫にするとかの注意が必要です。斯うした注意をしながら漸次皮膚を強くするやう勧めなければいけません。中には抵抗療法で治つたと云ふ人もある位ですから。

◇　◇

（問）私はサーワの愛用者です。襟が如何しても寄つて思ふやうに附きません。又直ぐ着物に附る所が除れます、如何しましたら宜しいのでせう？何卒お教への程を。
名古屋　靜子（匿名）

答―鉛脂の毒ではありませんから生毛は矢張剃らなくては成りません。そしてミツワ石鹸のやうな作用の緩和な石鹸で隅々まで綺麗に洗つて頂きます。そしてサーワの化粧水なりヴァニシングクリームなりを良く擦込んで置いて頂いて、それからサーワの白粉下に掛かるのですが、之は少量を兩掌によく擦伸してから咽喉からはじめて後首の方迄、地肌が赤く成る位に擦込んで頂きます。そして隅を柔かい布で平均に拭てから、サーワの煉なり固煉なりを好みに溶いて板刷毛でよく煉伸してお附け下さい。若し家でお塗りでしたら一日キレイに洗ふ事。さて白粉が乾いたら今度は水刷毛を一寸擦つたもので其白粉の上を叮嚀に撫で伸して、牡丹刷毛で仕上る、つまり乾かす以上の遣方でしたら白粉は寄りもしなければ又除れもしない答です。此水刷毛の水の代りに薄い砂糖水を使ふと一層効果があります。

◇　◇

（問）二十五歳の女、色が大變黒いのですが、サーワの濃肌と肌色と何ちらが宜しいのでせうか？
東京　村上ゆき子

答―濃肌色の水白粉か粉白粉を使つて御覧下さい。或は肌色でしたら先づ粉白粉をパフで一面に叩いて一度水刷毛をなし、其濁りをガーゼか何かで除つてから、サーワ・ヴァニシングクリームを薄く其上に引いて、と云ふのが少數な顔容に伸ばして其掌で押へれば宜しいので、その上へ再び肌色粉白粉を刷くのです。或は又此行方とは反對に、先づ一面に薄くサーワ頬紅を引いた上に白粉しますと、白でも肌でも立派にお化粧できます。唯何れの場合でも、生際の奥までお化粧するやうに注意しませんとそこで遂地肌の黒さを現はしてしまひますから、そこが手際です。然し、一二回やつて御覧に成れば譯も無く御會得できませう。

◇　◇

（問）サーワ口紅が大層流行致して居るやうですが、其使用法を御教へ下さいませ。
京都　まさ子（匿名）

答―何でもありません。キレイな指先で塗られたらそれで宜しいのです。尤もサーワ口紅には瓶子器入と、携帯用の可愛らしい所謂棒紅の二種がありますから、棒紅は其儘でお塗りに成るのです。若し口唇が荒れて居ましたら、初めサーワ・コールドクリームで一寸マッサージしてから軽く拭いて、それから塗られるとキレイに附きます。サーワ口紅は決して口唇を荒らしません。巴里最新の處方に據つたもので、色も實に美しい色です。

◇　◇

御禮―前略、今迄學校へ行つて居たものですから、クリームとか白粉とか云ふものは附けずにヘルツ水など付けて居たものですから、白粉を付けても乘らないだらうと思ひ心配して居ました。此間新聞の廣告を見て母もそれを付けて御覧と云はれて、近所の藥局へ買ひにやつたのですが御座いませんでした。僞にお送りをお願ひした様な譯でございます。そして昨晩早速お風呂を上つて付けましたらとても上品な白さ、ほんとに母も私も何んなに嬉しう御座いましたでせう。嬉しさの餘り亂筆をも顧ず筆を採つた様な次第で御座います。
大阪　しん子（匿名）

近來チタニウム入りと云ふ白粉が澤山有りますが、之等は三木元子女史研究創製の此チタニウム主剤のサーワ白粉とは全く種類を異にしてゐます。混同なさいませぬ様御注意の程を願上げます。

新刊小形本『白粉の常識』御申越次第送呈

聯盟調査團滯滿中に北滿攪亂を計畫
張學良の魔の手伸びて愈よ不穩
皇軍積極的に邦人保護

【ハルビン特電二日發】去月二十四日以來北滿各地に於て兵匪一齊に蜂起し北滿一帶不穩な形勢となつたが、確實なる情報によれば去月中旬以來北滿各地に入り込んだ學良の使者は聯盟調査團滯在中に北滿を攪亂せんとして兵匪の使嗾、滿洲國軍の切崩しに大童となつてゐること明かとなつたので、我軍部においても從來の如き滿洲國軍をして討伐に當らしめる微溫的態度を捨て作戰計畫を一變して皇軍が一層積極的に在住邦人の保護を講ずることに決した、卽ち東支東部線は〇〇部隊に一任し、村井〇〇隊は〇〇〇方面の兵匪を一掃し、第〇〇團主力は松花江下流地方に向けることゝなり、旣に一日第二回輸送を行つたが、なほ續々增援する模樣である、また〇〇部隊はハルビンにおいて待機中であるが萬一呼海鐵道沿線方面において〇〇〇軍中から反亂兵を出すが如きことあれば、斷乎たる處置を執るに決し在哈〇〇團司令部は俄に緊張してゐる

資金も極めて潤澤
飛躍するソウエート共産黨

ソウエート共産黨の北滿攪亂計畫は去月二十八日以來新聞に發表されて漸く世界の注視の的となり—大センセーションを捲き起しソウエート側は大狼狽の態でさかんにもみ消し運動を試みると同時に大罪惡あることを怖れ支那側各機關に諒解を申し込んでゐる、その一例として去月廿八日夜白系露人の庭先に手榴彈十二小銃彈二百（日本製）爆藥點火器を密かに持ち込みこれを探偵局に密告せるものあり、中國共産黨は殆ど每日反日本、反滿洲國政府の宣傳ビラを撒布し又幹部は反日會を組織し王德林李海青等の反吉軍中に混入せしめて大々的に活動を試みてゐるが、特に注目すべきは彼等の資金潤澤となつたことでその出處も某國でないかといはれてゐる【奉天電話】

王德林を首領に救國軍を組織

吉敦沿線から北滿にかけて暴威を振ひ反政府の態度を示してゐる所謂兵匪の集團第一路救國軍なるものは高麗革命總同盟團と結合完全なる連絡をとつたものゝ如くであるが、王德林を首領とする救國軍總司令部の組織は大刀會匪と高麗革命團とを以て滿蒙の擾亂化を目的とし彼等の部隊は敦化縣內に沙河沿、東溝、沙河掌の三箇所、東寧縣の三岔口、汪清縣の小城子、蛤蟆塘、琿山縣の琿山、和龍縣の沙河、三道溝、中東線の梨樹鎭、五站、六站、葦沙河、石頭城子、寧安縣の馬廠、三林站、新安鎭、葦河、高麗鎭子等廣範なる地域に亙り配置せしめ救國軍總司令官王德林、同副司令官劉萬魁、同參謀長振中山、匪賊團司令劉載珍、同副司令于興樹、大刀會匪司令王保史同副司令劉寶堂が各々就任し、積極的に活動を開始することに決した模樣である【長春電話】

正彦王殿下
御容體御良好

【東京二日發】二日午前十一時海軍省發表、朝香宮正彦王殿下一日夕刻以後御容體は御氣先き御よろしく御容體に格別の御變りなくその後腦出血の御模樣を拜せず

三姓に向ふ我船隊射擊
方正には紅槍會軍が擡頭

【ハルビン特電二日發】去る二十六日ハルビンを發つて三姓に向つた第一船隊中村枝隊は途中二十九日方正附近に反吉林軍蟠居してゐるので前進を中止し兵員全部兩岸に上陸、待機したが一日には對岸通河を占據した、また一日未明ハルビンを發した第三船隊は途中正午ごろ木蘭東方十キロの地點において約百名の敵匪から步兵銃および迫擊砲の射擊をうけ船のうへから應戰し敵を潰走せしめたがわが損害は戰死兵小早川獅子雄、重傷准士官一、下士一、兵四、馬匹死傷十一を出した、同部隊は二日方正の西南天門に到着上陸した、方正は紅槍會軍に占據されてゐる同方面には最近紅槍會が擡頭しその數約三千と見られてゐるがわが軍に對し如何なる態度に出るか目下監視中である

綏化以南の交通杜絶
貨客車、機關車運び去られて

【ハルビン特電二日發】呼海線綏化驛の貨客車百二十輛、機關車十輛は錦州の部隊に運び去られその他の車輛も破壞されたので綏化以南は交通杜絶するに至つた、之がため呼海當局は滿鐵に應援を求めて來たので、滿鐵から技術者二十數名を派遣、運轉復舊に當ることゝなつた

農安派遣部隊匪賊討伐

【吉林特電二日發】農安縣の派遣部隊は步兵及び衞兵も協力していよく一日農安を出動縣城一帶の匪賊討伐をなしつゝあり、又日本軍及び日本領事館員は在留民と共に全員長春に向ひ出發した

邦人三名土匪に襲擊さる

【チチハル二日發】省政府への入電によればチチハルを距る百六十支里の甘南縣附近にて旅行中の邦人渡邊、佐野、山田の三名は今朝土匪に襲擊され、二名卽死、一名重傷を受け甘南の病院に收容されたと、右は二十五日當地發同方面に赴きたる金鑛採掘決死隊十五名の中と思はれるが、一行中には右姓名を有するものなく詳細調査中

【チチハル二日發】甘南にて土匪に襲はれた邦人三名について省政府の其後の入電によれば、一行は實業者にてチチハル在住者といふも當地には同姓の居住者なし

敦化附近で强制的募兵

王德林を首領とする救國軍なる匪賊は積極的活動の開始に先だち敦化近接部落に於て大々的に强制的募兵を行ふもの、如し【長春電話】

通化危急の密書を携へ匪賊の重圍突破
救助美談　興津領事の周到振りに加へ李青年のこの剛膽

二十六日通化における事件勃發直後同地興津領事が密命を帶びて決死の覺悟で匪賊の重圍を突破し、奮夜兼行輯安に辿りつき同地の日本官憲に通化事件の第一報をもたらした鮮人李柄秀（二）はその後徒步で安東に赴き、興津領事がハンカチに書きしためた密書を安東領事館に提出し、引續き同ハンカチの密書を持つて二日奉天に到着したが、興津領事の注意深い密書と、李青年の剛膽なる勇氣は通化救助の美談として讃へられてゐる

なほ右ハンカチに書かれた密書の内容は左の如くである

當地は本日遼寧民衆義勇軍（總司令は步兵第七團長唐聚五）のために完全に占領せられたり、支那側に外人保護の力なく在留邦人婦女子を當館に收容保護中なるも形勢刻々惡化し成行き頗る憂慮しあれり、至急應援隊派遣せられんことを願ふ
四月二十六日
在通化日本領事館　興津領事

本通信を受けたる日本官憲は大至急安東總領事館へ急報ありたし【奉天電話】

森岡奉天領事營盤ゆき

森岡奉天領事は一日夜瀋海線にて營盤に赴き二日朝歸奉したが通化が兵匪に包圍され在留邦人危機に瀕せるためこれが保護のため滿洲國軍隊出兵を營盤駐屯中の奉天省警備司令于芷山氏に交涉のためと思はる【奉天電話】

于芷山愈よ唐團長討伐

通化にあつた部下一營を率ゐる唐團長は不穩の形勢にあつた新賓縣東京城駐在李營長の率ゐる步兵三個連三百名と共に一日朝頭目花九江の率ゐる賊二百名と合し新賓縣、南狹河にあり、その勢力益々增大しつゝあるので于芷山はこれが討伐のため警鐵の四團長の指揮する步兵五百名を南狹河に向け出動させた

我警官隊の犧牲
更に十四、五名ある見込み

一日早曉通化北方におけるわが通化領事館救援警官隊と大刀會匪との衝突において既報の如くわが警官隊死傷者を出したが、その後の情報によれば警官隊は更に十四、五名の損害ありとのことであるが目下捕虜さへも續出してゐるので詳細は尙不明である

通化派遣の警官隊
敵匪で包圍

阪井警部の指揮する通化派遣警官隊は優勢なる大刀會匪二千と對峙一日の夜を徹したが、二日早朝賊は圍陣を狹めつて警官隊を包圍せんとしつゝあるもの、如く

救援隊はけふ出動

目下奉天に待機中の沿線各署警官隊は二日飛行機の偵察により出發を見合せてゐるが、午後十時急遽來奉した林警務局長と立川署長その他關係者協議の結果三日早朝救援のため出動するものと思はれる

もの、如く、一行は苦戰を續け、漸く梅北鎭子まで移動した、我が飛行機は二日午前九時半頃同方面偵察のため出動した、これがため二日夜出發する筈であつた林警備指揮の警官隊はその情況報告に依つて出動するとゝなつた【奉天電話】

通化の邦人けふ脫出か
飛行機に護衞を依賴

二日午後七時林警部長より柳河中繼の電話によれば在通化領事分館に監禁されてあるものと思はれる興津副領事以下の邦人は三日朝通化を脫出し約三十支里の地點撫木鎭子に向ふ筈であるからわが軍の飛行機をもつて護衞されんことを望むと依賴して來た【奉天電話】

美人タイピストを滿洲國が招聘

【東京二日發】滿洲國で一番手不足を感じてゐるのは婦人タイピストでこの程新橋の東京タイピスト學校に約五十名の大註文があつた條件が良いので雄々しくも應募してゐるが何しろ美人が欲しい

滿蒙の實相を語る資料多數集る
內地で開く滿洲國大展覽會出品
きのふ第一回發送

わが社主催の滿洲國大展覽會は來る十四日から十日間東京白木屋、六月上旬大阪白木屋の兩會場において開催することゝ發表したところ、滿洲國政府、關東廳、滿鐵、各地商工會議所の多大の援助を受けて、特に滿洲國政府から執政及び夫人の寫眞を始め就任式當日使用の玉璽の寫眞を賜られ且就任式當日使用の印子掛其他の貸與方を許された外國務院總理鄭孝胥氏、奉天省長臧式毅氏、奉天實業廳長、奉天市長閻傳紱氏等の記念揮毫を得たほか、出品中には…

如實に窺ふことができる

各種製造工業製品の紹介から滿洲國の風俗、日常生活の實相を本展覽會を通じて…のみならず、正金、鮮銀等大連支所の滿洲國通貨、特産物取引所長出品の豆粕、滿洲國の財政と金融體系を一目瞭然することができる

產業交通　財政、政治、經濟等については餘すところなく各方面からの出展あり、二十日第一回の發送は…

材全部の見本と木本科の實物見本、滿電の自動車交通路と全滿の配電圖、其他伊藤順三氏の蒐集に係る蒙古の風俗及び滿洲各地の寫生繪、奉天高女の支那玩具各種は特に對滿貿易玩具の參考品として注目を惹くに足り

…氏の玩具、大阪…、石川製作所の滿洲…公司の各種酒精、東亞勸業公司の事業狀況、滿蒙毛織會社の滿蒙各種毛類及製品、南滿硝子株式會社のカツトガラス製品各種、特に對滿貿易業者に注意を喚べるために奉天輸入組合では雜貨品を蒐集し出品を見げたのはよい參考品であつた

長敦線の橋梁に放火
匪賊が集團

二日午後一時二十分ごろ吉長吉敦線威虎嶺—黃泥河間を旅客第二列車が進行中前方の二百九十二キロ橋梁に匪賊が集團放火し、橋梁は燃燒中であるのを發見、危險を感じて黃泥河に引返したが急報に接し直に敦化日本兵援護の下に工務員現場に急行した、このため先日の橋梁燒却により徒步連絡を行つてゐた二道河—柳樹河間の徒步連絡も不可能となり柳樹河以遠の旅客手荷物の取扱ひは休止のやむなきに至つた、復舊は目下見込み立たずさ

實狀を偵察

通化の危急狀態偵察のため奉天警察部補は巡査二名と同乘午後二時半旅客機にて現地に向け出發、縣城の在留邦人に對し通信筒を投下すべく用意して行つた【奉天電話】

柳河部隊兵變

柳河縣孤山子駐屯の部隊及び河石鎭駐屯の部隊は二日兵變を起し柳河の北方二十支里の地點にあり武器を要求して柳河縣城內に侵入する模樣あり、萬一在留民の危險ある場合は公安隊に避難せしむる豫定である【奉天電話】

遭難乘組員の行方を徹宵搜す
吉林丸現場を去らず

二日早朝濃霧の爲たいん丸と衝突同船を沈沒せしめた山下汽船吉林丸は船首を破損浸水しながら、たいん丸乘組の行方不明者捜索と引續き電技師以下五名の發見につとめてゐる、吉林丸より當地埠頭事務所への入報によると、同船はたいん丸より救出した乘組員を看護すると共に午後四時に至るもいまだに現場を去らず行方不明者の發見に力めつゝあるが、このまゝ徹宵現場において搜査を行ふ豫定である、而事件發生より旣に十時間餘も經たが未だに行方不明者を發見にいたらない、或は不吉な運命に遭遇したのではないかと憂慮されてゐる、行方不明者中無電局員を除くの外はいづれも船底にあつて仕事に從事してゐたものであるから逃出すひまが無かつたものといはれてゐる

しいさいふので却々適任者が見當らず二日迄に漸く五人の娘さんが渡滿した

敷島町に二人强盜

二日午後八時五十分ごろ市內敷島町二二李柄臣（二）方へ二人組强盜押し入り一名は拳銃樣のもの他の一名は出刃庖丁を突きつけ脅迫小洋三元を强奪して逃走した屆出により大連署では市內各署に手配署員の非常召集を行つて犯人嚴探中

騙された女

日本に渡れば金の成る木でもあると思ひ一箇月程前市內濱速ホテル止宿の田中某と共に大阪に向つた小園子四十三號楓彩霞（二）といふ女は大阪迄はどうやら行つたが何時しか男に捨られやむなく大阪川口邊をウロついてゐたのを同地の東洋樓の王某に助けられ二日入港ばいかる丸で歸つて來た甲板上久方ぶりで見る大連港の風景にはしやぎ切つてゐる姿は淚つぽいものであつた

盜難佛像全部發見

【東京二日發】出淵信が帝室博物館から竊取した佛像三體の中最後の一體は犯人の自供により小田急沿線代々木の小川から二日午後零時半に至り發見された

十七娘家出

市內北大山通十五番地田中嘉三の妹マサ（一七）は一日午後一時三十分ごろ自殺する旨の遺書を殘して家出した、驚いた家人は大連署へ屆出ると同時に鐵道、海岸方面を警戒中

傷ましい犧牲者となつた上海居留民團長の故河端貞次氏は京都出身の醫師で、衆望を擔つて民會長に舉げられること三回、氏は自分の職業を放擲して在留邦人のため十年一日のやうに奮鬪した。

……◇……

從來在留邦人は蘇州河を挾んで會社派（智識階級の俸給生活者）と吳淞派（主として商賣人）とに分れとかくシツクリしなかつた、氏はこれを遺憾として陰に陽に兩者を打ち解けさせて今日のやうに融和した一團にしたといふ。

……◇……

また邦人子弟のため地方色豐な商業學校を創立したり邦人各學校のため工部局から六萬弗の補助を受けたりするのに非常な貢獻をなしたさうだ。

……◇……

氏は圓轉洒脫、議長役などには言質をとられず遣り役だつた、從つて痛へ切らぬといふ一部の批評もあつたが飲めば醉つて踊りをやるといふやうな天眞らんまんさがあつた。

曙の鐘 (272)

倉田潮 作 / 河野想多 畫

未練 (一)

お夏はあけみが快く要求をいれてくれたのに、氣をよくして家に歸つて來た。金さへあれば戀人なぞは何時でも見つかるさ、道々一人臆かに笑つたくらゐだつた。

ところが家にかへつて見ると落ちつかなかつた。あればご機嫌も約束しておきながら、由太郎は妖婦の美しさと背後に控へた金力にひかれて、たやすくあけみの心に靡つてしまふだらう――さう思ふとじつとしてゐられなかつた。にもかかはらず、時々はその反對に由太郎が強くあけみの手を振り切つて、この洋館へ逃げこんで來はしないかと、枕の上に起き上つて物音を聞くことさへもあつた。がこの深夜に聞えるものは、軒につるした風鈴の寂しい囁きばかりだつた。

お夏は長い半生を淋しい秘密の巷に送つて來た女だつた。そこには毎夜いろいろな戀が花を咲かせてゐたが、それに浮れて戀の花野をさまよつてゐる中に、何時か思ひがけなく歳をとつて、行く末が暗く案じられて來たのだつた。で、餘り好きでもない由太郎の腕にすがつて、頼りない後半生を見て貰はうと決心したのであるが、それから近頃まで彼女はたゞ一度も眞の戀をしたことがなかつた。彼女は眞の戀にうえながら、偽りの戀にあきてゐたのだつた。そこへふと知つた由太郎に對する戀が生れて來た。

初めお夏は眞の戀を得やうとしてゞなく、一時の慰みに由太郎をよんで見たのだつた。が、逢ふ度數が重なるにつれて、偽りの何物をも持たぬこの少年に、彼女は次第に心を引かれた。そこには由太郎の並々ならぬ美しさや、あどけなさや、純潔さや……彼女の心を引かれる原因はいろいろあつたが、しかし一番強い感銘を與へたものは、由太郎が偽りを持つてゐないと云ふことであつた。相手に偽りがないのに誘はれて、彼女も何時となく偽りの衣をかなぐりすてゝゐた。眞の戀を由太郎に對して覺えるやうになつてゐた。眞の戀ひを思ふと、うしろめたい氣がしながらも、末は由太郎と一緒に添ふとまで心に思ひ定めてゐたのだつた。ところが今夜その由太郎があけみのものに――若く美しいあけみのものになつてしまふかもしれないのだ。

お夏は眠れなかつた。猶慰をつゞいては寢返りを打つて、あけみと由太郎のさまざまな情景を妄想に描き續けた。それは限りなく嫉ましく、しかも不思議に心を引かれる幻影だつた。

が、つひに彼女は床にゐたたまれなくなつて起き上つて、夜着の裾から肉つきのよい腿をおびた素足をあらはしながら、電話室に這入つて行つた。

大隅の家では誰もまだ起きてゐるに相違なかつた。が、彼女は記憶たよりにその家の電話番號をわざと勢ひよく呼んで見た。

電話口に出たのは、何時もの少女ではなく、奥にかくれて餘り顔を見せたことのない主人であるらしかつた。お夏はあけみが既にこの男に鼻藥をかゞしておいたらうと思つて鎌をかけてみたが

「昨夜のお客様、うちのお嬢様と由太郎は昨夜そちらへ泊つたの」

と訊いた。すると、五十男のだみ聲が擽い冷笑を交へて

「いゝえ、あれからすぐ歸りましたよ。あなたはお夏さんで」

「さうよ。で、二人一緒に歸つたの」

「いゝえ、二人とも別々にですよ」

「さう」

とお夏は答へたが、彼女は主人の言葉と反對にあけみが由太郎と泊りこんだことを見てとつた。今迄の經緯からすると、さう云ふ家は常に事實を反對に云ふものだつた。それでは由太郎はついにあけみのものになつてしまつたのだらうか。あれほどまでに自分と約束しておきながら、たゞ一夜の中に外の女になびいてしまつたのだらうか。

けふの放送

大連 JQAK 五月三日

▲午後六時五十分 ニュース ▲華語講座「テキスト第九十課」滿鐵學務課秩父固太郎 ▲講話「五月祭に就て及び歌曲説明」村岡樂童 ▲謠曲「熊野」(觀世流)泉泰一郎 ▲筑前琵琶「裾野の雨」法滝山明 越旭幸 ▲職業紹介事項 ▲ニュース ▲氣象通報

東京 JOAK

三日自午後六時三十分 ▲講演「命の連絡」文學博士姉崎正治 ▲俚謠(新潟より)(一)三階節(二)佐渡おけさ、近藤福次郎外大勢 ▲俚謠(高知より)(一)土佐の方言(二)ヨサコイ節、さよ外大勢 ▲長唄歌澤(一)金時(二)そらほのくらき 歌澤相模、三味線同寅右衛門 ▲ラヂオペラ(大阪より)「寶塚オンパレード」(白井鐵造作、川崎一郎編曲)寶塚少女歌劇月雪花組生徒、聲樂專科生徒

芳賀漢和新辭典に就て

東京帝大教授 文學博士 鹽谷温

漢字は元來漢土に起ると雖も、夙に皇國に傳來し、之に訓讀を施し、全く我が國字となれり。況や朝鮮、臺灣等にも普く行はれ、讀音は異なりと雖も、字義は直に見て知るべし。余常に言ふ、漢字は東亞のエスペラントなりと。近時學生徒の學力著しく低下し、文辭を明確に作る能はざるのみならず、一に漢字に對して認識の不足なるは、支那に對して認識の不足なるが爲めなり。未だ兒童に教へずして直に之に離解さいひ、勝手に漢字を制限して教へざるが如きは果してその何の説なるかを知らず、抑も適者生存は、宇宙間の大法則なり。若し漢字にして果して不便なりせば夙に廢せらるべし。然らずして千數百年の間嚴として行はれ今日に至り一方に於て排斥されつゝ益々その必用を認めらるゝは、到底漢字の我が國に廢すべからざる何よりの證據に非ずや。畢竟漢字が不便さいはるゝは字畫の錯雜し、字音の紛れ易く、訓讀の一定せざる等によらずんばあらず。漢字を使用する以上務めてその不便を排除し學徒の習得に容易ならしめざるべからず。是れ良辭典の最も必要なる所以なり。

本書の著者芳賀剛太郎君は當代稀に見る篤學の士なり。漢學を攻究すること殆ど五十年。字學の造詣最も深し。夙に漢和大辭林、漢和大辭書を著して、世に定評あり。今回更に一新著を完成し、名づけて「芳賀漢和新大辭典」といふ。本文二千四百五十餘頁、その字畫の嚴密正確なる、解釋の穩當懇切なる、出典用例の明確適切なるは、最も著者の苦心を見るべし。其の他或は挿圖によつて説明の完全を期し、或は本字排列の順序を新にして、抽出に便にしたる等、その特長枚擧に遑あらず、用意の周到なること誠に稱歎すべきものあり。

要之、本書の如きは實に漢和辭典類書中最も充實完備せる近來の名著にして、一般人士及び青少年學徒の坐右の寶典なりと謂ふべし(後略)東京神田有精堂發行特價二圓八十錢送料三十七錢

第四十三回 滿日勝繼戰碁

二級 先相先先番 沼本到氏 / 近藤平利氏

●八一ホの十五 ○八二ホの十九 ●八三ニの十四 ○八四ハの十五 ●八五レの八 ○八六レの六 ●八七ヲの七 ○八八ルの八 ●八九ヌの八 ○九〇タの十八 ●九一タの二 ○九二ヲの二 ●九三タの三 ○九四ヲの四 ●九五カの二 ○九六ヲの一 ●九七ソの五 ○九八ソの六 ●九九ソの三 ○一〇〇ソの二

▲清水三段講評 黒八五大に緩ひ 此際は烈しく九七位に迫りて白の應手を問ふべき所である其結果何れに變化しても黒大に有利となるでしやう。白八八は九〇に觸れるが急務である譯で黒亦八九に應ずる必要なく九〇に下るがよい。黒九一以下無理でありう其結果持込さなりて碁勢甚だ面白くなくなつた此所は外部より寄せて打つがよい

—【5】—

自動車業者の福音 スターデユラント車特價提供

金輸出再禁止に依る對米爲替暴落に依り其の需要の九割餘を占むる米國製自動車は其の價格が一般に三割乃至五割の暴騰を爲し、加ふるに一般業界の不況は益々深刻にして自動車業者は其の經營に一層困難を感ずる際此處に喜ばしきニユースがある。それは米國デユラント。モータース會社の日本總代理店たる日米スター自動車株式會社が其の手持の車に限り爲替暴落以前より尚遙かに低廉なる價格で特賣を爲す由である。一例を示せばスター四氣筒型が一五五〇圓同セダン型が二三〇〇圓デユラント一噸半シャシーが一九〇〇圓(以上東京渡し)さいふ安値である。此等斯の如き割安の車を使用するものが結局業界の勝利者であらう。東京蒲田町新宿一〇番地の同社へ申込めばカタログ送附する由である。

最新發明の優秀なる 防彈鎧

滿洲問題、上海事變と引續き最近國民の頭腦に、日露戰爭世界大戰時代に全盛を謳はれたミリタリズムが重要な影響を與へた。日本の將來の發展地今尚危險なる滿洲、上海方面に、よりよき、より安全な活動を期待する爲に種々の防彈鎧が發明されて居るが優秀なるものゝ中に箕井式防彈鎧がある。該品は陸軍の砲兵工廠の實彈試驗の合格品で特長としては防彈力絶對なる特殊合金版を重ね合せたるものにして、其構造が從來のものと異り着用して上下前後左右に屈伸自在と云ふ點にある。從つて身體の伸縮が自由で殆んど疲勞を覺えない。加ふるに價格の低廉なる點、着用して便利な點、更に防彈力の點では絶對的で、最近發明されたと云ふが、從來の二倍の強力な銃彈が從來の二倍三倍の強力な銃彈では疵もつかない様な品質と構造を持つて居る。因に該品は專賣特許品として大阪市西區立賣堀南通五丁目十七番地の箕井式防彈具製作所にて全能力を擧げて製作に專念して居る。

滿洲日報
（日刊）
昭和七年五月三日　　夕刊　（火曜日）　第九千三百四十八號　（一）

四日本會議を開いて停戰協定に正式調印
けふ委員會で一切解決

【上海特電二日發】一日午後五時から英總領事館にて田代參謀長外四國公使會合、非公式の小委員會となり三時間の長きに亘り協議の結果問題の蘇州河以南及び浦東の支那兵駐屯問題は支那武官より同方面には支那兵の駐屯し居らざる事を本會議席上で報告するに止め、之について日本側も承諾するに決した模樣で、之がため二日午前中に小委員會を開催し、一切の懸案は解決することゝなつた、依つて本會議は四日となり同日正式調印となる豫定で、目下條文作成を急いでゐる、ランプソン公使はこの豫定は殆ど狂はないものとして五日北上することに決した

我兩代表病床で調印
四十餘日目で最後の結末

【東京二日發】重光公使より一日外務省に達した報告によれば「停戰會議における我國首腦者は政府の訓令に基き協議の結果、停戰會議の圓滿解決に努力するやう申合せ、目下田代參謀長をして未解決の儘殘されてゐる浦東並に蘇州河以南に支那軍の駐屯を認めるや否やの問題に關し非公式に折衝を行はしめつゝあり、二日には小委員會が開催される事となつた」と、而して支那軍駐屯地點問題については日支兩國間に多少意見の相違あるも最早大局に影響を及ぼさない問題なので必ずや近く圓滿解決をみるものと外務當局は樂觀的意見を持してゐる、又調印も植田〇團長、重光公使が病床にある儘持廻り調印の方法により行はれ得ると觀るに至つた、斯くて三月十九日以來幾多の曲折を見た上海停戰協定問題も愈々最後の結末を見る運びに至つた

立法院協定に反對
列國側、對內事情を注目

【南京一日發】昨日の立法院會議は停戰協定に關するランプソン案を受諾した外交部の措置に對し猛烈な反對の意を表したが決定に至らずして散會した、反對の理由は議案が國辱的だといふにあり、立法院が若し反對を持續するならば支那側は調印不可能に陷る譯で列國側は國民政府の內部的事情に多大の注意を集中しつゝある

國際聯盟を信頼
郭泰祺支那代表語る

【上海一日發】立法院が停戰協定に反對せるにつき支那代表郭泰祺は語る

協定案はランプソン英公使の調停案を採用したものであるが、日本からの壓迫によつて出來たものではない、聯盟總會の決議も同公使案を採用してゐるから國際聯盟を信頼してゐる支那としては最も適當な方法を採用した譯で、立法院も外交當局の誠意を認めて與れるものと信じてゐる

矢野參事官
上海行き未定

【北平特電二日發】公使事務代行のため矢野參事官が上海に急行するとの報道に對し、上海並に當地各方面よりその出發につき種々問合せが來てゐるが、矢野參事官は今日迄の所本省より右につき何等の訓令に接してゐないので出發は全く未定であると語つてゐる

遭難大官
其後の容體

【上海一日發】重光公使の第二回彈片摘出手術は本日午後二時半から帳宮博士、川手軍醫少佐執刀の下に午後五時二十分迄行はれた結果、左足裏に中つた二錢銅貨大のもの以下七個の破片を摘出した手術後帳宮博士は左の如く發表した

一度に摘出すると衰弱の危險があるので今後數回同樣の手術を續行する豫定である、重光公使は事件以來着用してゐた血塗れの禮裝その他を昨夜取替へたので風邪の氣味で三十九度の高熱を發し咳があるが大した事はない、村井總領事も同樣風邪の氣味で三十八度の熱があるが傷口精神狀態共に良好兩氏とも今の處經過良好である

重光公使の容體

【上海二日發】滿民病院發表、重光公使は昨夜手術したが一日の容態は午後五時半には體溫三十九度二、脈搏九十四、呼吸二十、同八時には體溫三十九度五、脈搏百、呼吸二十、同九時スープ、野菜サラダの少量を攝取した、倘化膿の豫防にイスラビンジユーを靜脈に注射した

野村中將右眼
視力回復不可能

【上海一日發】野村中將の手術經過につき陸戰隊病院では午後六時左の如く發表した

野村中將は昨夜は安眠、今朝九時體溫脈により大體あり、腦部の光線及び一般狀態引續き順調今日腦壁より彈片三個摘出、船川大佐診察の結果、右眼は視力回復の見込みなく且つ左眼に交感性眼炎併發する危險あるを以て本日午後彈丸摘出を行ひ手術をなせり經過良好

村井總領事風邪

【上海二日發】村井總領事は昨日風邪をひき三十八度程度の熱あり彈片は全身で三四個とみられ、現在の處では別に手術の要はあるまいと

永田第二部長
四日發上海へ

【東京二日發】參謀本部第二部長永田少將は閑院宮殿下御使として又荒木陸相代理として今明日中に東京發、四日佐世保から驅逐艦で上海へ向ひ白川軍司令官、植田〇團長を見舞ふ筈

國府から見舞

【南京一日發】外交部情報司長張汝旭は一日午後三時公使館に守屋書記官を訪ひ、國民政府行政院長汪兆銘以下を代表し重光公使遭難に對する見舞を述べて辭去したが停戰交渉には何等言及しなかつた

上機嫌のリツトン卿（一日奉天記者團と會見）

壽府の空氣弛緩
九月迄重要な活動無し

【ジユネーヴ一日發】開會以來三ケ月、復活祭休暇後既に三週間を經過した軍縮會議は折角期待されたスチムソン氏の來歐も徒勞に歸し何等見るべき進展なく五月を迎へた、この調子では七月十五日の中休暇に入るまでに量的軍縮、卽ち兵力量の問題に移り得ざるは勿論質的軍縮に關しても何の程度まで突込み得るか頗る疑問である、他方上海問題も土曜日の總會で一段落の狀態で五月九日から開かれる定時總會はリツトン卿からの報告を審議する豫定であるが右は單なる中間報告であるから全部の報告出揃ふまで（九月）は聯盟は重要な活動は出來ない譯で、只十九國委員會が上海の形勢に應じ變動的な會合を臨時開くべきのみである、斯くてスチムソン氏の歸國と同時にジユネーヴの空氣も漸く弛緩した觀がある

好收穫もなく
ス長官急に歸米

【ジユネーヴ一日發】軍縮會議を表看板に華やかに國際政局の舞臺に登場して各國巨頭連と折衝して居たスチムソン長官は期待に反しさしたる收穫もなく三週間の豫定を繰上げて一日ジユネーヴ發カンヌに向つたが同地より歸米するさ

長岡大使歸任

【ジユネーヴ一日發】昨日の聯盟總會で上海事件も一段落を告げたので日本代表長岡大使は松本書記官帶同一日午後二時十八分ジユネーヴ發歸任した

軍縮商議の重要性を認む
マック英首相の聲明

【ロンドン一日發】ジユネーヴから歸英したマクドナルド首相は軍縮問題につき左の如き聲明書を發表した

軍縮に關する商議は不幸にしてタルジユフランス首相の病氣のため中絶したが、これは出來得る限り速かに再開しなければならず、再開可能となれば再びジユネーヴに赴く積りである、予はこの商議に最大重要性を認めるものでこれを海軍條約から一般軍縮條約又は協定にまで進み得るか否かの試金石とせんとするものなり、なほ軍縮の重要性から見て軍縮が失敗に終るなど考へられないことである

調査委員の中間報告
日本軍の駐屯狀態を記述

【ジユネーヴ一日發】リツトン卿の中間報告は三十日夜聯盟本部に到着した、三日頃發表の筈、同報告は全く客觀的立場から述べられ單に滿洲における日本軍の駐屯狀態等を簡單に報告せるもので委員の意見は全然加へられてゐない、事務局でも割合に樂觀してゐる

聯盟委員一行けさ長春へ
奉天發、特別列車にて

聯盟調査委員一行は豫定の如く二日午前九時五十分發特別列車にて奉天を出發した、前日まで黃塵をまいて吹き荒んだ風もやみ春らしい靜かな天氣だ、この朝早くから出發の準備を整へた一行は九時半自動車を連ねてヤマトホテルを出發、憲兵、警官によつて嚴重に警戒された浪速通りを通つて驛に到着、驛構內は一般の入場を禁じたゞ見送りの各國領事、警備の憲兵、警官、滿鐵社員、新聞記者團のみが第三ホームに準備された十三輛連結の特別列車の前に一行を迎へたのに對し、リツトン卿始め委員達は何れも晴れやかに握手を交した後、委員達は第九輛より最後の十一輛車に、同團の聯絡員は顧氏三名と共に第四輛車に、その他それ〴〵豫定の車輛に乘込み定刻一同見送りの中に一路長春へ向つた【奉天電話】

支那隨員歸國

顧維鈞の隨員及び顧維鈞の秘書の兩人は二日午前十一時出帆の長春丸で上海に向つたが、隨員はホテルの部屋の都合で長春へ行くことが出來なくなつたから昨日歸つた、[illegible]委員三名の後を追つて歸國するのだとのみ語り、又顧夫人は顧維鈞秘書夫人であると紹介し、天津の某銀行支配人の夫人と稱してゐた、同三日出帆の長平丸で同じく顧維鈞隨員であつた劉崇杰が歸國の筈

滿洲國外爲替取扱復活

滿洲國政府の郵政監理局接收後郵政權回收問題について四日附にて監理局より各郵政局へ滿洲國外爲替取扱ひ停止命令のあつたことは既報の如くであるが、取扱ひ停止中のところ四月三十日附で右停止解除され長春郵政局も卽日取扱ひを開始した、因に右停止解除は駐滿各國の公使團の抗議によるものである【長春電話】

滿蒙政策は今暫く經過を見た上樹立
當分出先機關が善處

【東京二日發】政府の滿洲對策に關しては內閣書記官長を委員長とする關係五省の次官以下當局者會議で數回會議し研究したが新國家の前途が如何に落つくか、又その經過如何によつて滿洲國の前途が左右されるので經過を見て決定するも遲からずとするのみならず、滿洲の實情に卽して行ふには現地の出先當局が最も練達して居るので其意見を尊重する必要があり陸軍部の如きは此意味にて關東軍を中心として實際的の計畫を練るべきものであるとしてゐる模樣であるから、軍務と政務其他を分割して組織的の對策進行を促すといふ出先機關からの要求や報告は多分にあるけれども今暫くは中央に於て具體的の方策は決定されぬ事情にある、而して政府が軍事行動以外諸般の**經濟政策**等に就いて力を入れる時機は勿論軍務と離らざるものと截然區別して軍事以外の事項を悉く他の機關に委ねる時であつて、一方新國家の承認問題もなほ當分經過を見ることになつてゐる關係上、暫く現狀を以て推移する外なく共同滿鐵を初め出先機關において施設すべき諸計畫については提案を待つて適宜處理し決定する方針であると意見が交されるものと見られてゐる

八田副總裁挨拶

八田滿鐵副總裁は二日午前十時十河理事を伴ひ總領事館に山岡關東長官を訪問着任挨拶を述べ、昨日歸連した

產業五年計畫
特別委員會設置

【東京一日發】政友會では財政の打開のため非常なる考慮を爲しつゝある、殊に八年度豫算には今から非常時の態であるが、公債についても滿洲事變が果して完全に解決して軍事公債の必要がなくなるかどうかも疑問で新事業を公債財源に仰ぐ事も至難であるのみならず政友會多年の主張たる產業五ケ年計畫の實行で財政の根本的立直しとが急務だからこれが遂行に伴ふ財源はどうしても捻出せねばならないので犬養首相も山崎政務調查會長の進言によりこれが研究調查のため特別委員會を設置することゝなつた

佛總選擧の結果
右翼依然として優勢

【パリ二日發】二日午前一時現在の總選擧開票の結果、右翼依然優勢にして三十三名、左翼共和黨十二名、中央黨十二名、共和社會黨二十二名、共和社會黨九名、社會黨十八名、共產黨なし、決選投票を必要とする者百三十八名、合計二百四十四名である

主なる當選者

【パリ一日發】フランス總選擧の結果當選者の主なる人々左の如し

下院議長フエルジナ・ブイツソン（急進社會黨）
元首相ショータン（急進社會黨）
レオン・ブロム（社會黨）
右翼領袖ルイ・マラン
元海相ジヤク・ジユメニイル（急進社會黨）
現藏相フランダン

【パリ一日發】本日擧行されたフランス總選擧開票結果十午後時十五分現在迄の當選者左の如し

前首相パンルビー共和社會黨（再）
商相ルイ・ローラン（再）
ダラデイエ急進社會黨領袖（再）
ポール・フオール社會黨書記長
（決選）
首相タルジユー（再）
法相レイノー（當選）

奉天省警務廳陣容整ふ

奉天省警務廳籌備處は四月末を以て準備一切を結了したので五月一日より正式に奉天省警務廳と改稱し三谷廳長以下奉天全省の警務の任に當ることゝなつた【奉天電話】

山の頂上までも土地は買收濟み
清津地方を視察して來た民政二代議士土產話

民政黨滿蒙調查委員濱水留三郎並に海野馬兩代議士は三十日午後四時五十分大連驛着列車で來連したが兩氏を遼東ホテルに訪へば左の如く交々語る

私達は黨としてゞはなく個人的に終端港問題並びに滿蒙新國家の調查中であつた民政黨滿蒙調查委員の資格で清津羅津雄基の終端港問題を經て京城を經て奉天長春ハルビン等を訪問滿洲國建國情況についての觀察をなし次いで

現狀に 就いて觀察し認識を確かにしたが去る九日東京出發以來京城を經て清津雄基羅津方面を視察したが時局混亂のため一日京城へ引返し奉天へ出た、終端港としての清津雄基は有望ではあるが既に內地の目敏い連中が入り込み田畑は勿論山の頂上まで土地を買取し大變な騷ぎだ、恐らくこゝでは土地收容法でも設けねば始末がつかぬ事だらう、羅津はまだ殆んど畑で落さしても實に理想的で最も有力なものだと思ふ、內地の方は敦賀か伏木か今後も激烈な競爭が演じられよう

新滿洲國家に對する內地人の認識は頗る不充分で今一般に期待してゐる樣な好況を速急に豫想する事は早計でまだこれからが問題だ、移民問題にしても同樣である、何にしても先づ治安維持行政權等の

確立て 利權漁りやその他不良分子の侵入は極力排除しなければならない、私達は歸國後この點を強調して一般の反省を促すと共に新國家の健全なる發達に貢したいと思つてゐる、勿論滿洲國に關する限り日本の立場を充分考慮して徒らに政爭の具に供するものではなく深甚なる考慮と愼重なる態度をもつて臨む意嚮だ、江口副總裁罷免事件は全く意外で總裁罷免なんて事は全然豫想せず夕刊に記事を見た江口氏に逢つたが同氏もそんな事を傳へられて驚いたらう、何しろ政友會は滿鐵と云ひ滿洲と云ひ女房役してある……

一日は內田滿鐵總裁に面會後海野氏は旅順を訪問し二日朝十時出帆のうすりい丸にて兩氏相攜へて歸國の途につく筈

滿鐵正副總裁五日朝赴奉

內田、八田兩滿鐵正副總裁は來る五日朝大連發の急行で赴奉の筈であるが、奉天においては軍部首腦者と會見、八田副總裁の新任挨拶を兼ね今後の對滿方針等について意見が交はされるものと見られてゐる

1932

聯盟調査團一行愈々新京入り、事變の核心地から眼目地へ、調査もそこで略眼鼻がつかう。

◇「調査團のお手並拜見」これはリツトン卿の韻言、調査團は事變の當事者、こちらも一つお手並拜見とならうか。

◇問題の顧維鈞君も、隨員を歸國させたり、行動を委員團に保護されたりして、やつと面目を立ることになるらしい、先づ以て目出度しか。

◇野村中將、遂に右眼失明を免れずといふ、惜い事だが、一眼でも統帥事件の見通しはつくもの。

◇日本がロシヤを攻めるなら、世界の共產黨は結束して日本を撃つといふ、大丈夫そんな心配はいらぬ、併し共產黨結束して非共產國を攻めるなら、非共產國も亦結束せねばならぬことになる。

◇花嫁、花嫁、蒙古では風塵だが滿洲では霞のガス。

◇[illegible]

東亞の謎 (258)

國枝史郎　挿畫　伊藤順三

臺は？ 寶庫は？ (五)

それから二、三時間經過した。その時伯爵は成吉斯汗の棺を、眼の前にして立つてゐた。洋子も小夜子も傍らにゐた。彼等は邂逅したのであつた。

さうして一同は室々を巡り、異的財寶をほんの簡單に、調べ値踏し舌を捲いて、棺の前へ歸つて來たのであつた。

「五億？いや〳〵もつと莫大だ！」

さすがの伯も亢奮して云つた。

「物質價値として夫れほどであるのだ、その上へそれらの物品が、大英雄成吉斯汗の墓から出たといふ好事的價値が付けば、その幾倍にならうもしれない」

みんなは只默つてゐた。あまりにも莫大な價値發見に放心なして了つたのであつた。

「それは然うと老人は何處へ行つたらう？」

駱駝までゐた老人がゐないのであつた。

「家へ歸つて行つたんでせうよ」

さう小夜子は何んでもないやうに云つた。

そこで一同は老人の家へ、—ウイグル人の部落にある家へ、—先づ行つて見ることにした。

一同はいくつかの室を通り、迂餘してゐる坑道を通り、ピラミッドの外へ出た。

午前の日が地上に輝つてゐて、神秘的であつた地下の光景とは、似ても似つかない生々とした景が一同の心を喜ばせた。

死の國とさうして生の國との相違、さういふやうなものが感じられた。

小夜子が先に立つて案內をし、森林の中を奧へ進み、間もなくウイグル人の部落へ來た。

ウイグル人達は驚異の眼を見張り、めい〳〵の家の門口に立つて不意の侵入者の群を眺めたが、知己の小夜子がその中にゐたので遮らうとはしなかつた。

みんなは老人の家へ這入つた。

しかし老人はゐなかつた。

老人は永遠に歸つて來なかつた。

老人は一體何者なのだらう？

誰にも正體はわからなかつた。

「成吉斯汗の眞の墓が、あんな所に存在する、そのことがもう不思議の至りだ。滅びた筈のウイグル人がこんな所に生存してゐて、その成吉斯汗の墓を守つてゐた—このことがもう不思議の至りだ。かういふ不思議に比べて見れば、あの老人の存在など、小さな不思議と云つてよい」伯はかう云つて微笑したが「僕等に好意を持してゐれば、成吉斯汗の眞の墓を僕等の[illegible]に使用してくれる、僕等の出現を待つてゐたが、さうして夫れ迄守つてゐたが、その僕等が現はれたので、老人は自分から位置を讓つて、何處へともなく立ち去つてしまつた。……といふのは何うだらう」

「さういふ聰明な人間ばかりが、社會にゐるといゝですな」

ダットが遠慮なく微笑して云つた。

「ところが社會の實際は、それとは全然反對ですな」次郎が不平さうに嘲るやうに云つた「一つの位置を持たうものなら、飽く迄頑強に持續して、老朽にならうと無用の長物にならうと、斷じて退かうとしないのですからな」

伯達は殆ど一ケ月も長く、その部落にとゞまつた。

老人—謝水の祖父—彼等の支配者—その老人が居なくなつてから以來、ウイグル人達は松下伯を支配者の位置に據ゑて了つた。

けさ濃霧で吉林丸と衝突たいん丸沈沒す

乘組船員四十名のうち遂に五名は行方不明

航海業者にとつて蛇の如く恐れられてゐる濃霧シーズン、例年の如く沖はミルクの樣な濃いガスに閉ち込められてしまつてゐる、一昨年廣愛丸がガスのため英船エネアース號と衝突して沈沒したと同じシーズン、所も少し南寄りの東經百二十三度二十二分、北緯卅六度五十一分、南東角南四十里の地點において一日午後十時五十分大連を出帆した川崎汽船所有たいん丸（船長島地嘉氏總噸數五千八百噸）は同じく八幡より大連に向つて急航中の大連汽船所有吉林丸と二日午前七時二十分折柄のガスのうちで衝突したいん丸は僅か十分で悲しくもガスに閉ぢ込められた魔の海に呑まれ、たいん丸乘組員四十名中五名は未だに行方不明となり、吉林丸も第一船艙に浸水傷いた船體で傾斜し乍ら目下血まなこで行方不明者の搜査に當つてゐる、尚吉林丸は乘組員には目下のところ被害はないと

『S・O・S』の信號で附近航行船現場に急航

極力行方不明者を搜査

二日午前八時過ぎ大連海務局並に滿鐵海運係へ吉林丸よりの情報によると二日午前七時二十分香港に向け航行中のたいん丸と衝突し、たいん丸は僅かにして沈沒、本船は乘組員救助中とあつたが

第一回 の情報によると乘組員八名救助とあり、ついで午前七時五十分第二回の無電で更に二十二名救助、三十名の行方不明者あり搜査中とあり更に午前九時第三回の無電でその後附近航行中S、O、Sによつて現場に到着せる宮浦丸、松山丸、神光丸、トロール船三隻と共に極力搜査の結果廿五名を救出合計

卅五名 を助けあげた、なほ無電局長以下五名は行方不明であるとの入電あり、ついで午前九時五十六分には救助要求を取消しの無電の入報を見た、吉林丸は今なほガスのうちを行方不明者の搜査に他の救助船と協力懸命になつてゐるが第一ハッチの浸水甚だしく船體は傾斜してゐるが自力で航行可能だと

行方不明者の氏名

遭難船たいん丸の行方不明者の姓名左の如し

▲大工近藤一郎（三〇）東京市下谷區入谷町▲一等機關士田中武雄（二四）千葉縣市原郡八日市場町▲二等機關士松本濱太郎（三〇）愛媛縣温泉郡伊豫町▲清差一名（姓名不詳）▲無電局長渡邊豐夫（三七）大阪市西區西區町

尚たいん丸は一日午後十時五十分大連第三埠頭三十四番バースを出帆豆粕九萬枚、炭塊五萬、古鐵百七十噸、紡績百枚、カキガラ一千噸合計三千二百噸の積荷を有し大連の代理店は山下汽船であると

航海業者の注意を喚起

岡本海務局長談

濃霧シーズン、山東角近海の航行は頗る危險とされ、例年衝突、沈沒等の海難事故惹起し航海業者に恐れられてゐる程であるが、たいん丸と吉林丸の衝突事件をもたらせば海務局長岡本誠氏は語る

愈々ガスのシーズンに入つたのでこちらでも充分氣をつけて事故の起らない事を祈つてゐたのですが遂にやりましたね、情報は今朝早く手に入りました、原因その他は判然としませんが恐らくガスの仕業だと思惟されます、エネマース號と廣愛丸、奉天丸と外國船或ひは支那船同志の衝突などまだ記憶にも新しい事件が一昨年から昨年にかけて隨分ありました、今度は五千噸以上の船が一瞬にして沈沒したんだから問題は大きいと思ひます、しかも五名の行方不明者を出したんですから喪々も心配ですよこの際航海業者の注意を喚起したいと思ひます、吉林丸の方はどうやら自力で航行出來るらしいので大連に入港したら詳細解る事と思ひます

たいん丸は米國通ひの優秀船

氣に懸る行方不明者

代理店 山下汽船支店の話

衝突沈沒した「たいん丸」の所有會社川崎汽船の滿洲總代理店、市内山縣通りの山下汽船大連支店を訪へば、渡邊庶務主任は憂はし氣な面持ちで語る

沈沒の電報に接した時は全く夢の樣な氣がしました、昨日（一日）威勢よく出帆し我々も見送つて歸つたのですがそれがもう今日は我々の世界から姿を永久に消してしまつたとは何うしても考へられません、たいん丸は大連にも度々來ましたが、定期船ではなくアメリカ航路が專門であつたので、餘り細部に亘つては知りません、約十年前に進水した船で、船としては新らしい方であり、又非常に優秀船でもあるので全く惜いものです、しかし一番氣に掛るのは未だ救助されない五名の乘組員のことです、一時も早く發見されることを祈つてゐる次第です

◇—沈沒した「たいん丸」—◇

西大連島で貴船丸坐礁

乘組員無事

市内山縣通り一九三合資會社協和融會所有船第五貴船丸（船長神田辰義氏一、六一八噸）は二日午後十一時ごろ門司より大連港へ向け傳家庄沖を航行中、折からの濃霧のため西大連島附近で坐礁し直ちに救助信號の無電を發すると同時に乘組員三十二名はことごとく西大連島に上陸避難した、右の報に接した協和融會では直に關係方面に救援方を求め二日早朝大連埠頭よりモーターボートを出したが、これより先き船長神田氏は附近で漁撈中の漁船によつて傳家庄に上陸大連の本社に情況を報告するところあつたが乘組員は全員無事であると

朝香宮正彦王殿下御容體

【東京二日發】五月二日午前十一時海軍省發表＝朝香宮正彦王殿下の五月一日夕刻以後の御容體左の如し

一日午後六時、體温三十九度五、脈搏六十八、呼吸十八▲午後十時體温三十八度九、脈搏六十四、呼吸十八▲二日午前六時體温三十八度四、脈搏六十四

御容體格別御變りなくその後腸出血の徴候を拜せず

清き金一封

「滿洲建國の創業費に」

朝鮮の同胞から贈る

滿洲國成立以來日滿の關係は益々親睦となつて來たが、茲に又一鮮人から滿洲國に對し親みある手紙と共に建國創業費として金一封を獻納したものがある、それは慶尚北道大邱府田町に住む鄭道鎔氏で滿洲國政府はこの鮮人からの獻納金を心嬉しく受取つた、因に金一封と共に受取つた手紙には左の如く綴られてゐる

謹啓御建國を祝し併せて諸閣下の御健康を祈ります、貴國建國の大義を新聞紙上で拜讀致しました、一日も平和境の實現せられる事を希望致します、わが國民は貴國民と和合して最大の幸福を分け合ふ事を祈つて居ります、諸閣下が創業の御腐心、御努力のほどがわが事のやうに察はれます、甚だ失禮乍ら幽國々民の賢者の一燈として金一封を創業のうちに獻上致したいと思ひます、私の心持を酌んでお許し下さいますやうお願申し上げます

四月十九日

大日本帝國臣民の一人

大滿洲國政府御中

（原文のまゝ日本文）【長春電話】

入港豫定船何れも遲延

一日から二日にかけて近海一帶は濃霧につゝまれて航海業者は何れも惱まされ勝ちであるが、内地定期船も瓢鮮沖で假泊のためグッと遲れて午後一時入港の豫定、同じく三日入港豫定の大連丸よりの情報によるとガスに惱まされ三日中に入港出來るや否や不明であると

明であつた額穆縣城及び黑石嶺におけるわが軍の戰死傷者は二日午前七時長春軍司令部において判明した

額穆縣城と黑石嶺の戰死者

▲黑石嶺の分

戰死（重傷後死亡）第〇〇隊一中隊步兵一等兵石井熊次郎、同上等兵香本桑三、重傷同一等兵神崎世茂、輕傷同一等兵鈴木秀次同二等兵加藤勇

▲額穆縣城の分

戰死第〇〇隊第二中隊〇〇隊步兵軍曹渡邊鐵太郎、同一等兵橋本金太郎、輕傷同二等兵福尾良作【長春電話】

道路險惡、通信不能のため詳細不

分列式中一機墜落

操縱者は卽死

【各務原一日發】當地飛行第七聯隊では一日午前十時四十分創立十五年記念の分列式擧行飛行中午前十一時頃第二中隊矢田部曹長操縱の七八七號故障のため不時着の際地面に激突卽死した

清水金太郎遂に死去

オペラ界草分

【東京二日發】我オペラ界の草分清水金太郎氏は赤痢にて日本醫科大學附屬病院で加療中、腎臟病を併發し三十日午前十時死去した享年四十四歲、遺族は靜子夫人と子供五人である

東部線の驛長助役人質に

東部線一面坡驛長の談によれば燕沙河以東部線の各驛長、助役は全部反吉林軍の爲め人質となつた【奉天電話】

自殺の虞れ

大連市外周水子土地會社宿舍五五號城井盛一の義弟岡行榮治（二）は一日午前十一時ごろ無斷家出行方不明となつた、同人は本年四月滿鐵入社試驗を受けたが不合格となつたので前途を悲觀したものと見られ自殺の虞ありとふので家兄から大連署へ搜索を願出た

上海のメーデー

【上海一日發】租界内外の警戒嚴重のためメーデーの午後も靜穩で支那側は市黨部で勞働記念祭を擧行した、他はわが兵站病院其他軍隊宿舍のある平涼路附近で傳單を撒布した、支那共産黨員を逮捕した位のものでデモ行列は全く阻止され市中は嚴戒の態度となつた

變り果てた姿で淋しく故山へ凱旋

朝妻少佐以下の英靈二十三體

九龍子、高麗嶺、高嶺その他東支鐵道東部線並に南部線各地に輝戰赫々たる武勳をあらはし殊、にハルビン郊外鐵道爆破事件の犧牲となつて名譽の戰死を遂げた朝妻少佐以下二十三勇士の遺骨は伊藤中尉以下の戰友並びに遺族に護られ二日午前十時出帆のうすりい丸で淋しくも懸しき凱旋の途についたが、出帆に先だち午前八時半より埠頭待合所内において大連市主催の下に盛大なる慰靈

懇ろな市民の慰靈祭

祭が執行された、この我等の勇士を送るべく小雨の如き濃霧をついて式場に集まつた市民はギッシリと式場に充ちてゐた、慰靈祭は先づ神式をもつて厳の如く歸められ、小川市長祭主となつて弔文を朗讀、續いて各方面よりの弔電、弔辭朗讀の後、一般市民まで一人々々遺骨の前に立つて禮拜し心から英靈を慰めた、最後に午前九時半、かれてしつらへてあるうすりい丸甲板の祭壇へと遺骨は戰友、在鄕軍人の手で移されたが、平常なれば騷々しい埠頭もこの時ばかりは寂として聲がなかつた、岸壁ベランダを埋めた市民の群れの間に水を打つた樣な靜けさが續き、定刻に至るや淋しい「國の鎭め」吹奏裡にうすりい丸は離岸、折からの濃霧につゝまれながら英靈二十三體をのせて故山への懸しき旅についた（寫眞はうすりい丸乘込み）

一晝夜に亘り大激戰

我方死傷二十

反吉軍と珠河附近で

【ハルビン特電二日發】烏吉密（珠河）に於て鐵橋を破壞し、海林よりハルビンに移動途中の〇〇隊搭乘列車の進行を妨げ突然襲擊して來た敵匪との交戰は一日朝十時三十分から二日朝にかけ約一晝夜に亘る大激戰を演じわが方は死傷約三十名を出した敵は應しめ周到なる計畫によつたもので反吉軍元吉林軍を合せ三、四千の數に上り迫擊砲、山砲を有し地形を利用し山の背後から猛烈な射擊を加へ我軍を包圍したのでわが軍苦戰に陷つたが山砲、機關銃をもつて應戰日沒に至るも戰鬪止まず、そのまゝ夜を明し二日曉わが軍は遂に突擊を敢行したので敵は陣形を崩して北方に潰走、わが軍はこれを猛烈に追擊し遂に擊退した、敵の死體は多數附近に散亂してゐる

鳳凰山で敵匪を包圍激戰三時間

通遼枝隊死傷廿二名

通遼方面で討匪中の通遼枝隊は二日拂曉より鳳凰山において約二百の敵を包圍し激戰約三時間に亘りその半數を斃し殘餘を西北方に潰走せしめた、わが損害戰死六、重傷四、輕傷十一名を出した【奉天電話】

明糖三重役市ケ谷收容

【東京二日發】明治製糖事件に關し社長相馬半治、專務有島健助、川崎工場長佐々木清吉の三重役は二日午前十時服部檢事執行の令狀を執行され市ケ谷刑務所に收容された

天覽試合へ晴れの首途

高野範士出發

來る十五日宮内省濟寧館道場に於て擧行される劍道御前試合に全滿洲劍道界を代表して出場するの光榮を擔つた範士高野茂義氏は二日出帆のうすりい丸で晴の首途についたが、出帆に先だち喜びの色を浮べて語る

昭和四年五月の天覽試合にも指定選手として出場するの光榮に浴し、今度再びこの光榮になふことは私としてこの上の喜びはありません、この上は御前に於て立派に闘ひ、決して滿洲の名を恥かしめぬ覺悟であります

各地警察署から救援隊出動

急迫の通化に向つて

通化方面のわが警官隊救援のため再び安東、遼陽、鞍山、營口、鐵嶺、撫順、四平街、公主嶺、奉天等の各警察署より警官隊〇〇名を出動せしめることゝなつた、この指揮者は大石福警務局警務課兼大石警官隊には步兵砲隊、機關銃隊乘馬隊も加はることゝなり二日夜八時撫順驛より出發現地に赴く筈【奉天電話】

通化方面で猛威を振ふ大刀會匪討伐に我警官の不足を來してゐる爲め關東廳では管下から約〇〇名の警官を急派することとなり大連署

内では二日午前九時發列車で大連署から門脇警部以下〇〇名また水上署から〇名が派遣さして出發した

×　×

通化方面へ急派出動命令を受けた旅順署では杉町警部、徳田警部補以下〇名が二日午前六時發列車で出動した

×　×

通化方面に出動中の警察隊援護のため沙河口署より板津警部補ほか部長〇名巡査〇名、小崗子署よりも岸本部長ほか巡査〇名が二日午前九時發列車にて出發した

×　×

通化方面の事態惡化のため急速出動命令を受けた金州警察署寺井巡查部長ほか〇〇名は二日午前九時三十分發の汽車で嶺頭多數見送り人の萬歲裡に大連、旅順の…

オートバイ乘り怪我

市内大正通り四番地土木請負業野島常次（三〇）は一日午後零時半ごろオートバイにて市内警察街二丁目四〇一番前三叉路を疾走中、大正通り大タク運轉手眞武（三）の操縱する自動車と衝突し路上に跳飛ばされ頭部を强打重傷を負ひ附近の赤十字病院に收容されたが内部出血で生命危篤

丹後會懇親會

丹後人會では今回丹後選出代議士水島彦一郎氏の來連を機として五月二日午後六時より加茂川町不二家において懇親會を催すが出席希望者は同日午前中に中日文化協會福島氏（電三七四二一）まで申込まれたいと、會費三圓

各地溫度

	二日午前十一時	一日最低
大連	一九、四	六、六
旅順	一一、五	七、〇
營口	一一、九	一〇、九
奉天	二〇、三	九、五
長春	一三、五	九、一

南東の風 曇勝模樣　三日

けふの小洋相場（正午）

金票百圓は一七二圓九十五錢

武門血笑記 (132)

下村悦夫作　布施長春挿畫

女郎蜘蛛（一）

「さ、云ふやうな理由で御座いまして、女は確にお尋ね者のお蓮に違ひないのですが、先程申上げたやうにお絵本の郡谷様の息が懸つて居りますので、手を入れるには一應お役人様のお耳に入れた上でないさ、あさの祟りがどうかさ思ひまして……」

さ、勘五郎、聞いてゐるのは南町奉行配下の與力橋本周藏さいふ中年の武士。

勘五郎は、前の晩、お蓮の正體を突止めやうさ、配下の者に命じて舟遊びの最中わざさ、お蓮を川に突落して、その證據の入墨を見附けた事を、日頃贔屓になつてゐる周藏の役宅を訪れて、述べてゐるのであつた。

「左程、確な證據が上つた以上、例へ何人の關者にしろ、正室さ云ふわけでなし、文句のあつた場合は、當方より掛合ふ事に致すから早々召捕るがよい」

日頃から破格の聞えの高い橋本周藏、横紙破りで名の響いた與力殿の名前を聞いても、別に恐れる様子もなく、きつぱりさ云ひ放つ。

「旦那がさう云つて下されば、大船に乗つた氣で、今晩にもしよ引いて見ます」

「さうするがよい。「お手當書」は役所の方へさう云つて、後程遣はす事に致さう」

「へえ、有難う存じます、さうして頂けますれば、手前も思ふ存分の働きが出來ます」

さ、勘五郎は勇み立つ。

「だが、女ながらも音に聞えた奴その方の手だけで抜かりはあるまい喃」

周藏は年の功で、話を無經に助上げて於いて、ぐつさ一本釘を差す云ひ振り。

「えゝ、そりやアもう、相手は何しろ川の中で半死半生になつた後でげえすから、こゝ二、三日は大病人さ云つた格好で寝込んでゐるに違げえありますまいから造作はありません。それに家に居る者さ云つては、瀬野呂の手下が一人に飯炊がゐる位のもので、尤もあゝした事の後ですから、左内殿のお屋敷の方から用心棒の浪人者が一人や二人來て居るかも知れませんが、こちらもそれだけの手配は充分いたして参る積りでございますから、へえ」

さ、勘五郎、周藏に釘を差されて、少しばかりむつさした様子である。

「そちが、それ程に云ふなら、抜りもあるまい。時に勘五郎、その方昨夜郡谷殿の屋敷の騒ぎを存じてゐるか」

「へえ、一向に。何かありましたので……」

勘五郎思はずはつさしたらしく、が、自分の思つてゐる事に半信半疑の思ひで聞き返す。

「屋敷では餘程内分にしてゐるらしいが、何者かゞ忍び入つて怪我人が四、五人も出來たさいふ事ぢや」

「へえ、ではてつきり……」

「何卒その方に、心當りがあるのか」

周藏も勘五郎の様子有げな態度に、乾さなつて聞糺した。

「實は、旦那……」

勘五郎は、ぐつさ膝を乗り出して、一昨日、作樂に出會つてお梨花の事を話した事を、周藏に告げた。周藏は役目柄、東海道以來の作樂達の經緯を、勘五郎から聞いて知つて居た。で、話を聞くさ直。

「其奴ぢや、が、郡谷殿にも困る喃、何事も穏便でなさるから、で其奴の居所は？」

「それがその、仲々安々さ手前ごもの、手に合ふ奴でございませんので、現に角郡谷様の方へ彩を引つぱつて置いてさ存じまして……」

勘五郎、役目の手前、半分ばかり心にもない嘘を云ふ。

「ふむ、いづれ其奴の事に就いては行掛り上、その方の手を借りる事もあらう。差當り、お蓮の事は抜からぬ様にせよ」

「へえ、承知仕りました」

勘五郎は、ほつさしたやうに額の汗を拭つて、頭を下げた。

河合ダンス 沿線へ

奉天撫順安東

常盤座に出演、好評を博した河合ダンスは本社販賣部主催の日延べ特別公演も盛況裡に昨一日を以て終演したので今朝大連發列車で驛[illegible]以下一行は河合幸七郎氏に引率されて[illegible]歸阪の途についたが、途中三、四日奉天演藝館、五日撫[illegible]公會堂、七日安東公會堂で公演して京城に入る豫定である

中央映畫館興行 南氏が個人經營

匿名組合は手を引き 近く株式とし建物のみ經營

西廣場中央映畫館は匿名組合の出資によつて建築され、開館以來組合が松竹映畫を以て興行し來つたが、成績思はしからず所期の業績があがらず内紛を生じつゝあつたが去る四月廿四日の總會以來經營方法に關し、之が刷新方法が具體化し遂に南信次氏の個人經營に移し匿名組合は同館の建物のみを[illegible]し興行から手を引くことになつたその結果、南氏は組合から映畫館及びその附屬物一切を賃借し、同時に再生装置トービス機の權利を讓り受け、南氏の手にて月賦償還することに話が纏まり、五月一日から從前通り松竹映畫を以て名實共に南館主が興行することになり南氏は開館以來今日までの成績に鑑み夏場を控へ極力經費を節約して緊縮方針により經營する筈である、なほ匿名組合は兼て噂のあつた如く近く株式會社に改組することゝなり目下書類その他の手續を急ぎ不日登記をなす手筈となつてゐるから、中央映畫館も亦、帝國館の如く株式會社が建物を經營しこれを賃貸して興行には觸れぬことになる譯である

土曜日の晩に振はなかつた映畫街は日曜日に入り俄然活況を呈し各館とも大入▲なかにも南氏の個人經營に移つた中央映畫館はクサリ續けてゐたゞけに幸先がよいと組合員が喜ましそう▲何でも彼でも成績をあげなくてはといふので慎重な興行方針をとり▲玄人間に好評の「金色と與多者」も延期興行さし、そのあとへプレイガイドにある、春の沿線特別興行用の「愛よ、人類と共にあれ」を再上映▲次いで右太衛門の「元祿女」を上映してから「勝敗」をあげるだと期待されてゐる▲常盤座はけふの定期館がおくれたためにプリントがつかず晝間興行を休む▲帝國館の「彌太郎笠」前篇は果然好評で後篇上映待望の聲を頻りにきく▲大日活は「緑の花籠」を二週續映するので、近く二週間を割引發賣する▲また重要用件を帯びて上阪中だつた長館主は交渉成功して四日に歸連の豫定▲今度こそは間違ひなしに大きなお土産がある筈

∞侠盗ヴアレンタイン∞ メトロ映畫ギヤング劇 ウイリアム・ヘインズ、カール・デーン助演作品、ローレンス・チベツト主演「惡漢の唄」と同時常盤座上映

新棋戰【其七】

本社特選

平手　先四段△志澤春吉　四段▲建部和歌夫

【圖は五四飛迄の局面】

▲建部氏「持駒」角銀香歩六つ

△志澤氏「持駒」銀香歩

△四五銀　▲七四飛
△五五角　▲五七銀
△七七香　▲五八銀成
△同玉　▲五二香
△七四香　▲五五香
△六六銀　▲三九角
△七七銀上ル

【土居八段講評】建部君は七四飛と轉じ確かに銀を犠牲にして攻勢に轉じ五二香打の含みを残した趣向は面白い、志澤君の七七香打は依然として玉の退路を封鎖の形になり危險極まりない、こゝは七七銀と指す處である。

【萩原六段解説】志澤氏の四五銀は六五銀と打つと敵に三四飛と大切な歩を取られその時五五角と指しても五二香と打たれて面白くないので四五銀と打つたのである。建部氏の七四飛は五二飛で五四香と出られ悪いので七四飛と指して五六歩の力を活用せんとした。志澤氏の五五角は一旦七七香と打つて七六歩その時五五角と指す方がいゝだらうその時敵五七銀なら三三歩と成る建部氏の五七銀は七四飛の活用を謀る先手である又五二香は五六歩を活用せんとする意味で可い手だ。志澤氏の七四香もこの手で三三歩と成つては敵に五七歩と成られ六九玉、三三桂と取られて同角成なら五八玉、七九玉、六九金で自玉が詰めさなる故七四香と指したのである建部氏の三九角は好手で五五香を守る意味になつて居る即ち敵五五銀なら五七角成で申分ない。

滿日各地版

砂塵の中に日滿の若人飛躍
海城で盛大に擧行された建國記念聯合運動會

【海城】海城に於ける建國記念日滿聯合運動會は一日午前十時より野砲聯隊練兵場に於て盛大に擧行された、此日風強く砂塵は濛々と立ちのぼり運動會にはふさはしくなかつたが滿洲側は早くも午前九時より縣立第一より第十一に亙る各小學校生徒千六百餘名は各々校旗を押し立て樂隊を先頭に堂々と繰込み、日本側小學校及東語學舍生徒も續いて入場し見物人も又續々來會さしもの廣き會場を忽ち埋め盡した、定刻に至るや自轉車隊は開會の鈴を振りつゝ場内を一周して開會を知らせ全員起立と共に奏樂は初まり勇ましく響く中を會長孫海城縣長以下日滿役員全部運動場の中央に進み國歌合唱裡に先づ滿洲國々旗は日滿交互の兒童によりて掲揚され引續き君が代と共に日章旗を掲揚し全員最敬禮して國旗掲揚式を終り建國記念の運動會歌は高らかに合唱されて孫會長は一段高き壇上に現れ開會の辭に次ぎ滿洲國萬歲を三唱して役員を引連れ場内を一周の後いよ／＼プログラムは滿洲側高等科男生の百米競走に初まり午前中に十四回、午後一時より更に十四回の各種競技を行ひ最後に日滿交互の旗體操に終了した、かくて午後三時十分和氣靄々裡に記念の撮影をなして閉會した

同日午後六時議會に對し各方面の委員は當地主なる日滿官民を公會堂に招じ日滿親善の盛宴を開催し主客歡談各料亭の藝妓は酒間を斡旋盛會裡に九時閉宴した

公主嶺の日滿聯合運動會
强風中に非常の盛況

【公主嶺】滿洲新國家建設記念兩民族の融和親善を理想させる日滿聯合大運動會は三十日正午公主嶺小學校の運動場に於て盛大に擧行した、支那町第三小學校は樂隊を先頭に校旗勇ましく各校出場學生は華々しく入場各選手並に一般觀覽者の席定まるや馬[illegible]の開會の辭につぎ溥儀執政より贈つた日滿兩國旗の授與及び掲揚式は兩國選手代表により莊重に行はれこの間君が代と建國頌歌を合唱隊式し運動競技は順序により開始された、折柄の强風にも拘らず各種の競技は終始最も元氣に行はれ些かの故障なく和氣靄々兩民族の交驩は場の内外に充滿し全競技に亙り豫期以上の好成績を示し午後四時運動會歌を合唱後兩國旗の降下式と全校生徒の旗體操を行ひ體育協會長新井博士の閉會の祝辭ありて獨立守備隊小川大隊長の發聲で新國家の萬歲を三唱、[illegible]長の發聲に日本帝國の萬歲を三唱し、盛况裡に閉會したが前例になき大多數の日滿官民の來觀者に流石に廣き運動場も立錐の餘地なく異彩を放つた

大奉天都計の建設研究會を設置

【奉天】奉天城内附屬地を一丸とする大奉天市街建設に就いては既報の如く大體の滿鐵プランに依り計畫を進めてゐたが一層の完璧さを期するため支那側の具體的な意向を計るため滿鐵支那側その他關係者を網羅して大奉天都市計畫建設研究會を新設することゝなり同研究會により今後同計畫の細目に亙り協議決定後一部の改變を見て實施に着手される筈である

安東の招魂祭

【安東】三十日の春季招魂大祭は鎭江山表忠碑に於て午前十時から執行されたが、この大祭に先立ち滿洲事變による殉職將兵英靈合祀祭を執行、有志多數の參列者あり頗る盛大且つ莊嚴であつた、十時より大祭に移り折柄學校生徒その他相當の人出もあり賑盛を極めた正午過ぎからは一層の參詣者を増し餘興さして催された相撲、[illegible]術、手踊り等は何處も人で埋まり山は時ならぬ賑ひを呈した

關東長官邸の觀櫻園遊會
旅大官民千餘名招待

山岡關東長官夫妻は既報の如く一日午後一時から官邸に旅大官民の主なる者夫人を合し千餘名を招待し觀櫻園遊會を開催した、折柄滿開に咲き誇る櫻樹の下部に模擬店、射的、十數軒の模擬店、餘興には萬歲、鼓弓の手踊中國奇術等心ゆく迄の歡樂場を現出、この間絶えず輕快なる音樂の吹奏あり彌が上にも心を浮立たせ三時過ぎには在大連の各國領事も夫人同伴にて來邸、場内も漸く歡談爆笑時の移るを知らず薄暮近く散會した【寫眞は山岡長官、左内田滿鐵總裁】

意氣天を衝く羽山枝隊の凱旋
鞍山驛頭に千餘の出迎

【鞍山】通遼方面に於て兵匪の討伐の任に當つてゐた鞍山守備隊第〇隊の羽山少佐の率ゆる〇〇隊は武勲を輝かし一日午後零時四十分着の臨時列車にて歸還した、驛頭には小野寺時局委員長を始め各委員、在郷軍人會、各機關代表官民一千數百名出迎し驛前廣場モーターサイレン塔前において祝杯を擧げ歡迎の意を表したが羽山枝隊歸還で第〇隊は全部凱旋したので第〇隊で近く一大凱旋祝賀會を催すさうであるさ

鞍山守備隊凱旋祝賀
市民を招待

【鞍山】鞍山獨立守備隊第〇隊では一日羽山支隊が通遼方面より凱旋し同隊全部揃つたので出動中に鞍山全市民の熱誠なる後援を感謝すべく近日中に塞町ゴルフ場附近に於て全鞍山市民を招待し凱旋の一大祝賀野宴會を開催する計畫中である

羽山枝隊
歸還の途奉天を通過

【奉天】通遼の警備をはたし一路原駐地歸還の途にある羽山枝隊の將士は一日午前九時十分奉天驛を通過原駐地鞍山に向つた、其の日驛頭にはこの勇ましい戰功の將士の偉勲を讃へんと多數の市民送迎し羽山少佐以下將士は半ケ年振りの歸還に包みきれぬ喜色を現し勇躍鞍山に凱旋した

李壽山軍敵匪擊退

【鳳凰城】匪賊討伐のため鳳凰城縣下に出動中なる奉天軍第一旅司令李壽山氏より三十日午後四時四十分鳳城縣公署に次の如き電話があつた

吾が第一旅は三十日午前六時大李家堡子を出發し、八時半韓家堡子附近にさしかゝるや鄧鐵梅の別動隊四百名（内五十名は大刀會）と遭遇し交戰暫時にして敵を擊退したが、更に午後二時頃より三道溝から張家溝にわたる一帶の線に於て再び交戰し賊團に多大の損害を與へ遂に之れを周家堡子方面へ潰走せしめたこの戰鬪に於て敵の遺棄死體二十個、捕虜二名で我方には負傷者二名を出したのみ、我が第一旅は今夜日旗に一泊、明朝尖山窰に向つて進擊の豫定である、敵鄧鐵梅の主力一千名は今朝根據地尖山窰に入り、又安東縣管内大佛溝にあつて降伏を申出てゐた鄧鐵梅の別働隊李子榮の一團五百名は附近村民を狩り集めて匪隊の如く見せかけおさりを使ひ巧に鐵道線路を横斷して寬甸方面へ向つて逃げ延びた

鄧鐵梅策動

【奉天】鳳凰城外に蟠居する鄧鐵[illegible]

鐵道從業員の論功行賞
奉天事務所で

【奉天】滿鐵奉天事務所では事變以來不眠不休運輸事務に奔走し或は軍事運送に又危險を冒して列車運轉に萬全を期し途に尊い犠牲者を出した社員の身命を賭しての活動に對し本社の意向に從ひ各驛其の他個人及び團體の論功行賞を行ふ事となり所管驛の報告を集取中であつたが、大體の申請を終り近く功績申請書に基き危險驛には特に厚く事變關係社員の功賞を行ふ事となつた

鞍山守備隊〇隊長更迭

【鞍山】鞍山守備隊第〇隊第〇〇隊長北市雅雄氏は關東軍司令部付を命ぜられ去る二十五日赴任したので後任隊長として[illegible]養雄大尉は三十日午後六時三十五分着列車にて來鞍した驛頭には第〇〇隊將校以下全員官民多數出迎へた、因に[illegible]〇隊長は單身着任し北部氏の官舍に入つたさ

匪賊と交戰
佐々木刑事負傷

【撫順】撫順署福田警部補以下中川、佐々木、塔尾、豐山外巡捕二名の刑事係は三十日深夜十一時三十分頃萬達屋華工宿舍に潛伏中の四名組の匪賊逮捕のため現場に急行したが、横着にも賊は物陰に身をひそめて一行に對し拳銃を亂射したので警察隊はこれに應戰死力を盡して逮捕につとめたが賊は地の利と闇を利用して巧に逃走した、尚この交戰に於て佐々木刑事は賊彈のため右大腿部に全治三週間を要する貫通銃創を受け直に滿鐵病院に入院したが經過良好である

撫順の雪辱成らず
對奉天滿倶戰

【撫順】撫順滿倶對奉天滿倶の野球戰は一日午後三時ころ當地永安球場に於て奉天先攻で擧行されたが、シーズン初めの試合とて觀集はスタンドに溢れ試合もミスやエラーがある半面思ひがけぬヒットが出たりして終始興味をそゝつたが左の如く四回と六回で同點の得點振りを見せたもの、七回目奉軍の猛打に遂に撫軍の雪辱ならず九對七にて撫軍惜敗した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
奉滿	2	0	0	2	0	3	2	0	0	9
撫滿	0	1	4	0	0	2	0	0	0	7

嘉村〇團朝鮮へ歸還

【安東】滿洲各地に轉戰、殊に鐵州方面にあつて治安維持の重任を果たした朝鮮部隊嘉村〇團の將兵〇〇〇名は三十日前後三列車に依つて愈々輝かしい凱旋を爲し安東通過、なじみ深き朝鮮の地へ向つた、驛頭に溢れ出た歡迎送の群は萬歲を連呼してどよめき、小旗の波は感激の渦となつて打振られた安東市民會ではこれ等駐場驛頭、赫々たる武勲を擔つて還る凱旋將兵に對し白魚の[illegible]、[illegible]等を[illegible]である

滿鐵鐵道指導員一部歸任

【錦州】指導と[illegible]系統回復促進の爲めに滿鐵各所より派遣中の指導員は二十九日夕刻引上命令に接し三十日午前七時[illegible]の列車にて歸任した、殘留者は驛九名、機關庫十三名、機關庫五名檢車區二名、保線二名、保安二名計二十四名保線二名、檢車區三名、保線四名二十三名、保安三名である、なほ前田驛長も遠からず原任地に歸任し、後任は[illegible]下溝山鐵路顧問が兼任する筈である

鳳凰城附近に中間發着場新設
今夏中には竣工する

【奉天】安奉線方面警備充實と全滿航空路の完備と共に中間飛行場の必要に迫られ先般來適當の地を物色中であつたがいよ／＼鳳凰城附近に飛行場を新設し航空路の中間發着場となす事に決定目下計畫を進め近く地ならし工事の上今夏中には竣工の筈である

瓦房店驛頭「死の凱旋」
列車を送迎

【瓦房店】九寨子その他各地に於て戰死した櫻井少佐以下廿四勇士の遺骨は五月一日午後二時廿分着第十六列車にて通過驛頭には伊藤中尉以下全員憲警地方事務所長、牧田瓦房店在郷軍人分會長、各所長、在鄕軍人、靑年團官民多數見送り憲警地方事務所長、牧田分會長婦人會代表堀切夫人の三名は香華を表した

酒井上等兵の遺骨內地へ

【海城】三月三十日高麗堡の戰ひに於て身に十九箇所の銃彈をうけ壯烈な戰死を遂げた海城駐屯野砲第〇隊酒井力松上等兵の遺骨は去る二十一日聯隊本部凱旋と同時に運ばれて將校集會所へ祀つてあつたが一日午前十時十分發大連行列車にて內地へ送還された

鎭江山の觀櫻會愈よ八日に決行
行屆いた觀櫻列車運轉

【奉天】山野は微笑み水はぬるむ春風駘蕩光漸く增し時正に春たけなはならんとしてゐる内地の花便りに惠まれぬ奉天に於て全く喫驚のさとなつてゐたが、待たれた滿洲の吉野安東鎭江山の櫻花も昨今の暖かさに一輪二輪とひもとき五月上旬には全山の櫻花も滿開との便り、ツーリストビユーロー主催奉天滿日社、本社奉天支社、奉天驛後援の鎭江山の觀櫻會は見頃の五月八日愈々決行することになつた

今年は新國家成立の後を受けて希望滿々として輝かしい天地の平和な春に惠まれ滿洲在住民にさながら吉野の山にあるが如き櫻見氣分を滿喫せしむべく熱奴の手踊り、支那芝居その他種々の餘興を交へて一日の行樂を貢することとなつてゐる、奉天驛に於ては今年は特に臨時列車を運轉してお湯に這入つて夕食でもゆつくり濟まし一休みしてさて立たうかさいふ時も適宜な七日午後九時三十分奉天驛を出發さある、そしてこの觀櫻列車は車內は滿國旗、櫻花、提灯で飾り車外も花のポスターで春の裝ひをなす等列車そのものも鎭江山の花見に浮かれ出す準備萬端整へ最初から花見氣分を横溢せしめ、そして又數日不眠の疲勞がな

安奉線

いやうに最も熱狂する時間夜の二時頃から二時間位安奉線の驛に停車して十分な睡眠の時間を與へ歸途には一日の疲勞を癒するため五龍背の溫泉にも立寄られる準備が整つてゐる、しかも汽車の往復は大人子供共半額の大勉强で彌が上にも行かずには居られない、列車の發着時間申込所等は左の通り

▲往きの時間
奉天發 七日午後九時三十分
安東着 八日午前八時二十分

▲歸りの時間
安東發 八日午後七時五十分
奉天着 九日午前六時

▲五龍背行の方は
安東發 八日午後[illegible]時十五分
五龍背發 八日午後八時廿七分

▲會費（往復）
大人 [illegible]圓五十[illegible]
子供 二圓三十錢

▲申込所
奉天案內所（電話三九一四）
鐵道案內所（電話二二二四一）
奉天滿日社（電話二一二三五）

尙右の會費には食費を含まぬが安東に於て特に團員のため辨當が準備されてあるので各自お買上げなどふ

日曜の金州大賑ひ

【金州】今正に開かうとする櫻の三崎山を目差して出るわく／＼絶好の曙天に惠まれた一日の日曜は滿人の恒例休日も重なつて實に數百それに大連からの觀花客もごしく押寄せて五分咲の狹い三崎山はまるで戰場の樣だ、金州驛からの蜿蜒ぜる道路を一望すれば無數の市內自動車馬車特に繰出された滿電バスの爲めに盛に黃砂を飛ばしてはつきりと道筋が判る、春花……車……人……押寄せる之等の波で靜心地も眼下に睥睨する金州城、南山、渤海、黃海の雄大さに全く陶然恍惚だ、櫻花の下に繰ひろげられる飮宴の小兒達も全く長閑な軍[illegible]の春氣分を横溢させてゐる、斯くして今日ばかりは惠まれた快晴の日曜に全金州が擧て行樂の一日を過ごした

生首轉がる

【奉天】一日午後一時半頃附屬地南方瓦斯會社の瓦斯タンク附近に生首が遺棄してあるとの屆け出により奉天署から船津司法主任等現場に出張し檢視を遂げたが右は滿洲人の子供で胴より上部のみ殘り他は犬に喰ひ千切られ男女さも判明しないやうになつてゐる多分子供の遺棄死體を犬が他より喰はへ込んだのであらうと

鞍山青訓の野營炊爨

【鞍山】鞍山青年訓練所では一日午後五時より湯崗子溫泉場附近に於て三十餘名の青訓生をして野營炊爨を實施した

陸士鮮滿戰跡見學團來滿

【奉天】陸軍士官學校鮮滿戰跡見學團一行は校長滿川中將に引率され一日朝來奉し直に撫順見學に赴き同日午後五時廿分歸來、宿舍救濟に一泊二日は北大營その他戰跡の見學をなし北行する豫定である

安東兵站支部長更迭

【安東】事變勃發以來安東兵站支部長として多忙なる關係事務を處理してゐた宮本中尉は五月から安東守備隊に還る事となつたが、後任としては同じく安東守備隊の笹[illegible]中尉が選ばるゝ事となつた

化粧問答

お問合せに答へます（どうぞ御遠慮なく）
但し御覧の新聞名を御記入の上で
東京市日本橋區米澤町
ミツワ石鹸本舗
サーワ化粧問答係り

（問）私は肌理が荒くてお化粧がうまく致しませんが、何んな風にお化粧したら宜しう御座いますか？又肌理を細かく致しますにはサーワクリームは如何で御座いますか？それとも肌理の荒いのは仕方の無いもので御座いませうか？　大阪　松田みさな

答＝サーワ・ヴァニシングクリームか或は又サーワのクリーム白粉を下に、サーワの粉白粉の肌色でお使ひに成つたら如何でせうか。それから肌理の問題ですが先づ毎日お使ひの水に注意致し度いと思ひます。水道の水とか雨水なら結構ですが、若し井戸水でしたらよく沸してから使ふか、一番世話の無いのは硼砂末を少量硼水に入れて使ふ事です。藥局で賣つて居ります。それから石鹸は作用の特別に緩和いミツワ石鹸のやうなのを使ふ事。そして洗顔入浴の都度忘れずにサーワの化粧水とか或はお好みのやうにサーワのヴァニシングクリームとかをよく地肌に擦込んでお置きに成る事。それから特にお勧め致し度いのは、矢張サーワのコールドクリームを使つて、毎日簡單なマッサージをなさる事です。要するに氣永になさらなくてはいけません。

◇　◇

（問）濟みませんが、顔にシミの出て居るのは如何すればなほりませうか？何卒お教への程をお願ひ致します。　神戸　千代子（匿名）

答＝矢張毎日缺かさずにサーワ・コールドクリームを使つてマッサージをなさるのが宜しからうと思ひます。最初蒸しタオルでお顔を蒸し且拭いて置いてから、此コールドクリームを一面に豊富と塗り、中指と人差指の腹の方で、顔の中心から外側へと輕かに撫でる事を繰返すのです。そして跡をよく拭除つてサーワの化粧水を擦込んで置くのは、前問のお答へと同樣です。つまり斯うして皮膚を強めるのですと云ふのがシミ等が出來るのも皮膚が弱い譯だからです。ですから日光等に直接當らないやうに、それから水が悪かつたら矢張硼砂末を少量入れてから使ふとか、良く無い石鹸を使はないやうにするとか、又胃腸を丈夫にするとかの注意が必要です。斯うした注意をしながら漸次皮膚を強くするやうに勤めなければいけません。中には抵抗療法で治つたと云ふ人もある位ですから。

◇　◇

（問）私はサーワの愛用者です。顔が如何しても思ふやうに附きません。又直ぐ着物に附る所が除れます、如何しましたら宜しいのでせうか？何卒お教への程を。　名古屋　靜子（匿名）

答＝鈴脂の類ではありませんか生毛は矢張剃らなくては成ません。そしてミツワ石鹸のやうな作用の緩和な石鹸で隅々まで爽然と洗つて頂きます。そしてサーワの化粧水なりヴァニシングクリームなりを良く擦込んで置いて、それからサーワの白粉下に掛かるのですが、之は少量を兩掌によく擦伸してから咽喉からはじめて後將の方迄、地肌が赤く成る位に擦込んで頂きます。そして跡を柔かい布で平均に拭てから、サーワの煉なり固煉なりを好みに溶いて板刷毛でよく煉伸してお附け下さい。若し掌でお塗りでしたら一旦キレイに洗ふ事。さて白粉が乾いたら今度は水刷毛を一寸擦つたもので其白粉の上を叮嚀に撫で伸して、牡丹刷毛で仕上る、つまり乾かす以上の遣方でしたら白粉は斑りもしなければ又除れもしない答です。此水刷毛の水の代りに薄い砂糖水を使ふと一層効果があります。

◇　◇

（問）二十五歳の女、色が大變黒いので…が、サーワの濃肌と肌と何ちらが宜しいのでせうか？　東京　村上ゆき子

答＝濃肌色の水白粉か粉白粉を使つて御覽下さい。或は肌色でも先づ粉白粉をパフで一面に叩いて一度水刷毛をし、其濕りをガーゼか何かで除つてから、サーワ・ヴァニシングクリームを薄く其上に引いて、と云ふのが少量を兩頰に伸ばして其掌で押へれば宜しいので、その上へ再び肌色粉白粉を刷くのです。或は又此行方とは反對に、先づ一面に薄くサーワ頰紅を引いた上に白粉しますと、白でも肌でも立派にお化粧できます。何れの場合でも、生際の奥までお化粧するやうに注意しませんとそこで遂地肌の黒さを現はしてしまひますから、そこが手際です。然し、一二回やつて御覽に成れば譯無く御會得できませう。

◇　◇

（問）サーワ口紅が大層流行致して居るやうですが、其使用法を御教へ下さいませ。　京都　まさ子（匿名）

答＝何でもありません。キレイな指先で塗られたらそれで宜しいのです。尤もサーワ口紅には硝子器入と、携帯用の可愛らしい所謂棒紅の二種がありますから、棒紅は其儘でお塗りに成るのです。若し口唇が荒れて居ましたら、初めサーワ・コールドクリームで一寸マッサージしてから輕く拭いて、それから塗られるとキレイに附きます。サーワ口紅は決して口唇を荒らしません。巴里最新の處方に據つたもので、色も實に美しい色です。

◇　◇

御禮＝前略、今迄學校へ行つて居たものですから、クリームとか白粉とか云ふのは附けずにヘルツ水を付けて居たものですから、白粉を付けても乘らないだらうと母も心配して居ました。此間新聞の廣告を見て母もそれを付けて御覽と云はれて、近所の藥局へ買ひにやつたのですが御座いませんでした。僞にお送りをお願ひした樣な譯でございます。そして昨晩早速お風呂を上つて付けましたらとても上品な白さ、ほんとに母も私も何んなに嬉しう御座いましたでせう。嬉しさの餘り[illegible]を顧ず筆を採つた樣な次第で御座います。　大阪　しん子（匿名）

近來チタニウム入りと云ふ白粉が澤山有りますが、之等は三木元子女史研究創製の此チタニウム主劑のサーワ白粉とは全く種類を異にしてゐます。混同なさいませぬ樣御注意の程を願上げます。

新刊小形本「白粉の常識」御申越次第送呈

滿洲日報

四日本會議を開いて停戰協定に正式調印
けふ委員會で一切解決

【上海特電二日發】一日午後五時から英總領事館にて田代參謀長外四國公使會合、非公式の小委員會となり三時間の長きに亘り協議の結果問題の蘇州河以南及び浦東の支那兵駐屯問題は支那武官より同方面には支那兵の駐屯し居らざる事を本會議席上で報告するに止め、之について日本側も承諾するに決した模樣で、之がため二日午前中に小委員會を開催し、一切の懸案は解決することゝなつた、從つて本會議は四日となり同日正式調印となる豫定で、目下條文作成を急いでゐる、ランプソン公使はこの豫定は殆ど狂はないものとして五日北上することに決した

我兩代表病床で調印
四十餘日目で最後の結末

【東京二日發】重光公使より一日外務省に達した報告によれば「停戰會議における我國首席者は政府の訓令に基き協議の結果、停戰會議の圓滿解決に努力するやう申合せ、目下田代參謀長をして未解決の儘殘されてゐる浦東並に蘇州河以南に支那軍の駐屯を認めるや否やの問題に關し非公式に折衝を行はしめつゝあり、二日には小委員會が開催される事となつた」と、而して支那軍駐屯地點問題については日支兩國間に多少意見の相違あるも最早大局に影響を及ぼさない問題なので必ずや近く圓滿解決をみるものと外務當局は樂觀的意見を持してゐる、又調印も植田○團長、重光公使が病床にある儘持廻り調印の方法により行はれ得ると觀るに至つた、斯くて三月十九日以來幾多の曲折を見た上海停戰協定問題も愈々最後の結末を見る運びに至つた

今日迄の所本省より右に付き何等の訓令に接してゐないので出發は全く未定であると語つてゐる

立法院協定に反對
列國側、對內事情を注目

【南京一日發】昨日の立法院會議は停戰協定に關するランプソン案を受諾した外交部の措置に對し猛烈な反對の意を表したが決定に至らずして散會した、反對の理由は該案が國辱的だといふにあり、立法院が若し反對を持續するならば支那側は調印不可能に陷る譯で列國側は國民政府の內部的事情に多大の注意を集中しつゝある

國際聯盟を信賴
郭泰祺支那代表語る

【上海一日發】立法院が停戰協定に反對せるにつき支那代表郭泰祺は語る

協定案はランプソン英公使の調停案を採用したものであるが、日本からの壓迫によつて出來たものではない、聯盟理事會の決議も同公使案を採用してゐるから國際聯盟を信賴してゐる支那としては最も適當な方法を採用した譯で、立法院も外交當局の眞意を認めて吳れるものと信じてゐる

矢野參事官
上海行き未定

【北平特電二日發】公使事務代行のため矢野參事官が上海に急行するとの報道に對し、上海並に當地各方面よりその出發につき種々問合せが來てゐるが、矢野參事官は

遭難大官
其後の容體

【上海一日發】重光公使の第一回彈片摘出手術は本日午後二時半から福宮博士、川手軍醫少佐執刀の下に午後五時二十分迄行はれた結果、左足裏に中つた二錢銅貨大のもの以下七個の破片を摘出した手術後福宮博士は左の如く發表した

上機嫌のリツトン卿
(二日奉天記者團と會見)

調査委員の中間報告
日本軍の駐屯狀態を記述

【ジユネーヴ一日發】リツトン卿の中間報告は三十日夜聯盟本部に到着した、三日頃發表の筈、同報告は全く客觀的立場から述べられ單に滿洲における日本軍の駐屯狀態等を簡單に報告せるもので委員の意見は全然加へられてゐない、事務局でも樂觀してゐる

聯盟委員一行けさ長春へ
奉天發、特別列車にて

聯盟調査委員一行は豫定の如く二日午前九時五十分發特別列車にて奉天を出發した、前日まで黃塵をまいて吹き荒んだ風もやみ朝來花曇の靜かな天氣だ、この朝早くから出發の準備を整へた一行は九時半自動車を連ねてヤマトホテルを出發、憲兵、警官によつて嚴重に警戒された瀋陽通りを通つて驛に到着、驛構內は一般の入場を禁じたゞ見送りの各國領事、警備の憲兵、警官、滿鐵社員、新聞記者團のみが第三ホームに準備された十三輛連結の特別列車の前に一行を迎へたのに對し、リツトン卿を始め委員達は何れも晴れやかに握手を交した後、委員達は第九輛より最後の十一輛車に、同團の隨從は一輛及三名と共に第四輛車に、その他それぞれの車輛に乘込み前十一時出帆の長春丸で上海に向つた【奉天電話】

支那隨員歸國

顧維鈞の秘書陳の妻女の隨人は二日午前十一時出帆の長春丸で上海に向つたが、顧隨員はホテルの部屋の都合で長春へ行くことが出來なくなつたから昨日歸つた

滿蒙政策は今暫く經過を見た上樹立
當分出先機關が善處

【東京二日發】政府の滿洲對策に關しては森內閣書記官長を委員長とする關係五省の次官以下當局委員會で數回會議し研究したが事變的の方策に就ては滿洲國の前途が如何に落つくか、又その經過を見て決定するのみならず、滿洲對策もその實情に卽して行ふには現地の出先當局が最も練達してゐるので今少しく

滿洲國外爲替取扱復活

滿洲國政府の郵政監理局接收は既報の如くであるが、取扱は中止のところ四月三十日附で停止命令は解除され長春郵政局も卽日取扱を開始した、尚に右停止解除は滿洲各國の公使團の抗議によるものである【長春電話】

軍縮商議の重要性を認む
マツク英首相の聲明

【ロンドン一日發】ジユネーヴから歸英したマクドナルド首相は軍縮問題につき左の如き聲明書を發表した

軍縮に關する商議は不幸にしてタルジユフランス首相の病氣のため中絕したが、これは出來得る限り速かに再開しなければならず、再開可能となれば再びジユネーヴに赴く積りである、予はこの商議に最大重要性を認めるものでこれが海軍條約から一般軍縮條約又は協定にまで進み得るか否かの試金石となるものなり、なほ軍縮の重要性から見て軍縮が失敗に終るなど考へられないことである

壽府の空氣弛緩
九月迄重要な活動無し

【ジユネーヴ一日發】開會以來三ケ月、復活祭休暇後既に三週間を經過した軍縮會議は折角期待されたスチムソン氏の來壽も徒勞に歸し何等見るべき進展なく五月を迎へた、この調子では七月十五日頃の中休暇に入るまでに劃的軍縮、卽ち兵力量の問題に移り得ざるは勿論質的軍縮に關しても何の程度まで突込み得るか頗る疑問である、他方上海問題も土曜日の總會で一段落の狀態で五月九日から開かれる定時臨時會はリツトン卿からの報告を審議する豫定であるが右は單なる中間報告であるから全部の報告出揃ふまで(九月)は重要な活動は出來ない譯で、只十九國委員會が上海の形勢に應じ受動的な會合を臨時開くべきのみである、斯くてスチムソン氏の歸國と同時にジユネーヴの空氣も緩く弛緩した觀がある

好收穫もなく
ス長官急に歸米

【ジユネーヴ一日發】軍縮會議を表敬に鮮やかに國際政局の舞臺に登場して各國巨頭連と折衝して居たスチムソン長官は期待に反したる收穫もなく三週間の豫定を繰上げて一日ジユネーヴ發カンヌに向つたが同地發歸米すると

長岡大使歸任

【ジユネーヴ一日發】昨日の聯盟總會で上海事件も一段落を告げたので日本代表長岡大使は松本書記官同伴一日午後一時十八分ジユネーヴ發歸任した

重光公使の容體

【上海二日發】福民病院發表、重光公使は昨夜手術したが一日の容體は午後五時半には體溫三十九度二、脈搏九十四、呼吸二十、同八時は體溫三十九度五、脈搏百、呼吸二十、同九時スープ、野菜サラダの少量を攝取した、飼化膿の豫防にイスラピンジユーを靜脈に注射した

野村中將右眼
視力回復不可能

【上海一日發】野村中將の手術經過につき陸軍病院では午後六時左の如く發表した

野村中將は昨夜は安眠、今朝九時漢腸により大便あり、腸部の光態及び一般狀態引續き順調今日陽臺より彈片三個摘出、右眼は視力回復の見込みなく且つ左眼に交感性眼炎併發する危險あるを以て本日午後彈丸摘出を行ひ手術をなせり經過良好

村井總領事風邪

【上海二日發】村井總領事は昨日風邪をひき三十八度程度の熱あり彈片は全身で三四個とみられ、現在の處では別に手術の要はあるまいと

永田第二部長
四日發上海へ

【東京二日發】參謀本部第二部長永田少將は閑院宮殿下御使として又荒木陸相代理として今明日中に東京發、四日佐世保から驅逐艦で上海へ向ひ白川軍司令官、植田○團長を見舞ふ筈

國府から見舞

【南京一日發】外交部情報司長張汝旭は一日午後三時公使館に守屋書記官を訪ひ、國民政府行政院長汪精衛以下を代表し重光公使遭難に對する見舞を述べて辭去したが停戰交渉には何等言及しなかつた

佛總選擧の結果
右翼依然として優勢

【パリ一日發】本日施行されたフランス總選擧開票結果十午後時十五分現在迄の當落左の如し

前首相パンルビー共和社會黨(再)

商相ルイ・ローラン(再)

ダラディエ急進社會黨領袖(再)

ポール・フォール社會黨書記長(落選)

首相タルジユー(再)

法相レイノー(當選)

【パリ二日發】二日午前一時現在二百四十四議席開票の結果、右翼依然優勢にして三十三名、左黨共和黨十二名、中央黨十二名、急進社會黨二十二名、共和社會黨九名社會黨十八名、共產黨なし、決選投票を必要とする者百三十八名、合計二百四十四名である

主なる當選者

【パリ一日發】フランス總選擧の結果當選者の主なる人々左の如し

元首相シヨータン(急進社會黨)

下院議長フエルジナ・アイツソン(社會黨)

レオン・ブロム(社會黨)

右黨領袖ルイ・マラン

元海相ジヤク・ジユメニイル(急進社會黨)

現藏相フランダン

經濟政策

事に就いて力能を入れる時機は勿論軍務と然らざるものとを截然區別して軍事以外の事項を早く他の機關に委ねる時であつて、一方新國家の承認問題もなほ當分猶豫を見ることになつてゐる關係上、暫く現狀を以て推移する外なく共同滿鐵を初め出先機關において施設すべき諸計畫については更に時機を待つて適宜處理し決定する方針であると

八田副總裁挨拶

八田滿鐵副總裁は一日午前河端理事を伴ひ旋順に山岡長官を訪問着任の挨拶を述べた

產業五年計畫
特別委員會設置

【東京一日發】政友會では經濟打開のため非常なる產業計畫を立ててゐる、殊に八年度豫算に

奉天省警務
廳陣容整ふ

奉天省警務廳組織準備は四月末を以て準備一切を了したので五一日より正式に奉天省警務廳と改稱し三谷廳長以下奉天全省の警務の任に當ることゝなつた【奉天電話】

山の頂上までも土地は買收濟み
清津地方を視察して來た民政二代議士土產話

現狀に

就いて視察し認識を確かにしたが去る九日東京出發以來京城を經て清津羅津雄基方面を視察した

確立て

滿鐵正副總裁
五日朝赴奉

內田、八田兩滿鐵正副總裁は來る五日朝大連發の急行で赴奉の筈である

東亞の謎
國枝史郞
挿畫 伊藤顯三

武門血笑記 (132)

下村悦夫作
布施長春挿畫

女郎蜘蛛（一）

「と、云ふやうな理由で御座いまして、奴は確にお尋ね者のお蓮に違ひないのですが、先程申上げたやうにお旗本の郡谷様の息が懸つて居りますので、手を入れるには一應お役人様のお耳に入れた上でないと、あとの祟りがどうかと思ひまして……」

と、勘五郎、聞いてゐるのは南奉行配下の與力橋本周藏といふ中年の武士。

勘五郎は、前の晩、お蓮の正體を突止めやうと、配下の者に命じて舟遊びの最中わざと、お蓮を川に突落して、その證據の入墨を見附けた事を、日頃贔屓になつてゐる周藏の役宅を訪れて、述べてゐるのであつた。

「左程、確な證據が上つた以上、例へ何人の囲者にしろ、正室と云ふわけでなし、文句のあつた場合は、當方より掛合ふ事に致すから、早々召捕るがよい」

日頃から硬骨の聞えの高い周藏、旗本の名前を聞いても、別に恐れる様子もなく、きつぱりと云ひ放つ。

「旦那がさう云つて下されば、大船に乘つた氣で、今晩にもしよ引いて見ます」

「さうするがよい。「お手當書」は役所の方へさう云つて、後程差違はず事に致さう」

「へえ、有難う存じます。さうして頂けますれば、手前も思ふ存分の働きが出來ます」

と、勘五郎は勇み立つ。

「だが、女ながらも背に腹えた奴、その方の手だけで抜かりはあるまい喃」

周藏は卒の所で、話を氣輕に取上げておいて、ぐつと一本釘を差すと云ひ振り。

「えい、そりやアもう、相手は何しろ川の中で半死半生になつた後ですから、こゝ二、三日は大病人と云つた格好で寢込んでゐるに違げえありませんから造作はありません。それに家に居る者と云つては、瀬野呂の手下が一人に雁藏がゐる位のもので、尤もあゝした事の後ですから、左内様のお屋敷の方から用心棒の浪人者が一人や二人來て居るかも知れませんが、こちとらもそれだけの手配はして參る積りでございますから、へえ」

と、勘五郎、周藏に釘を差されて、少しばかりむつとした様子である。

「そちが、それ程に云ふなら、抜りもあるまい。時に勘五郎、その方昨夜郡谷殿の屋敷の騒ぎを存じてゐるか」

「へえ、一向に。何かありましたので……」

勘五郎思はずはつとしたらしいが、自分の思つてゐる事に半信半疑の思ひで聞き返す。

「屋敷では餘程內分にしてゐるらしいが、何者かゞ忍び入つて怪我人が四、五人も出來たといふ事ぢや」

「へえ、ではてつきり……」

「何？その方に、心當りがあるのか」

周藏も勘五郎の様子有げな態度に、屹となつて問糺した。

「實は、旦那……」

勘五郎は、ぐつと膝を乘り出して、一昨日、佃島に偶然出會つてお梨花の事を話した事を、周藏に告げた。周藏は役目柄、東海道以來の伊達達の素性を、勘五郎から聞いて知つて居た。で、話を聞くと直。

「其奴ぢや、が、郡谷殿にも困る喃、何事も無理でなさるから、で其奴の居所は？」

「それがその、仲々安々と手前ども、手に合ふ奴でございませんので、兎に角郡谷様の方へ耗を引つぱつて置いてと存じまして……」

勘五郎、役目の手前、半分ばかり心にもない嘘を云ふ。

「ふむ、いづれ其奴の事に就いては行掛り上、その方の手を借りる事もあらう。差當り、お蓮の事は抜からぬ様にせよ」

「へえ、承知仕りました」

勘五郎は、ほつとしたやうに額の汗を拭つて、頭を下げた。

河合ダンス 沿線へ

奉天撫順安東

常盤座に出演、好評を博した河合ダンスは本社販賣部主催の日延べ特別公演も盛況裡に昨一日を以て終演したので今朝大連發列車で騎馬以下一行は河合幸七郎氏に引率されて陸路歸阪の途についたが、途中三、四日奉天滿鐵館、五日撫順公會堂、七日安東公會堂で公演して京城に入る豫定である

中央映畫館興行 南氏が個人經營

匿名組合は手を引き 近く株式とし建物のみ經營

西廣場中央映畫館は匿名組合の出資によつて建築され、開館以來組合が松竹映畫を以て興行し來つたが、成績思はしからず所期の業績あがらず內紛を生じつゝあつたが去る四月廿四日の總會以來經營方法に關し、之が刷新方法が具體化し遂に南信次氏の個人經營に移し匿名組合は同館の建物のみを經營し興行から手を引くことになつたその結果、南氏は組合から映畫館及びその附屬物一切を賃借し、同時に再生裝置トーピス機の權利を讓り受け、南氏の手にて月賦償還することに話が纏まり、五月一日から從前通り松竹映畫を以て名實共に南館主が興行することになり南氏は開館以來今日までの成績に鑑み更始を控へ極力經費を節約して堅實方針により經營する筈である、なほ匿名組合は豫て噂のあつた如く近く株式會社に改組することゝなり目下書類その他の手續を急ぎ不日登記をなす手筈となつてゐるから、中央映畫館も亦、帝國館の如く株式會社が建物を經營し之を賃貸して興行には觸れぬことになる譯である

▲大日活は「鐵の花瓣」を二週續映するので、近く二週間を掛引替ぐ賣する▲また重要用件を帶びて上阪中だつた長館主は交渉成功して四日に歸連の豫定▲今度こそは間違ひなしに大きなお土産がある筈だと期待されてゐる▲常盤座はけふの定期船がおくれたためにプリントがつかず晝間興行を休む▲帝國館の「彌太郎笠」前篇は果然好評で後篇上映待望の聲を頻りにきく

土曜日の晩に振はなかつた映畫街は日曜日に入り俄然活況を呈し各館とも大入▲なかにも南氏の個人經營に移つた中央映畫館はクサリ續けてゐただけに幸先がよいと組合員が羨ましそう▲何でも彼でも成績をあげなくてはといふので慎重な興行方針をとり▲玄人間に好評の「令嬢と與多者」も短期興行とし、そのあとへプレイガイドにある、春の選擇特別興行用の「愛よ、人類と共にあれ」を再上映▲次いで右太衞門の「元祿女」を上映してから「勝鬨」をあげる

∞侠盗ヴアレンタイン∞ メトロ映畫ギャング劇ウイリアム・ヘインズ、カール・デーン助演作品、ローレンス・チベット主演「暴漢の唄」と同時常盤座上映

新棋戰【其七】

本社特選

先四段△志澤春吉
平手
四段▲建部和歌夫

【圖は五四飛迄の局面】
▼建部氏「持駒」角銀香步六つ
△志澤氏「持駒」銀香步

△四五銀 ▲七四飛
△五五角 ▲五七銀
△七七香 ▲五八銀成
△同玉 ▲五二香
△七四香 ▲五五香
△六六銀 ▲三九角
△七七銀上ル

【土居八段講評】建部君は七四飛と轉じ穩かに銀を犧牲にして攻勢に轉じ五二香打の含みを殘した轉回は面白い、志澤君の七七香打は依然として玉の退路を封鎖の形になり危險極まりない、こゝは七七銀と指す處である。

【萩原六段解説】志澤氏の四五銀は六五銀と打つと敵に三四飛と大切な歩を取られその時五五角と指しても五二香と打たれて面白くないので四五銀と打つたのである。建部氏の七四飛は五二飛で五四香と出られ悪いので七四飛と指して五六歩の力を活用せんとした。志澤氏の五五角は一旦七七香と打つて七六歩その時五五角と指す方がいゝだらうその時敵五七銀なら三三歩と成る建部氏の五七銀は七四飛の活用を謀る先手である又五二香は五六歩を活用せんとする意味で可い手だ。志澤氏の七四香もこの手で三三歩と成つては敵に五七歩を成られ六九玉、三三桂と取られて同角成なら五八と、七九玉、六九金で自玉が詰めとなる故七四香と指したのである建部氏の三九角は好手で五五香を守る意味になつて居る即ち敵五五銀なら五七角成で申分ない。